

「日本医師会医学賞」ならびに「日本医師会医学研究奨励賞」一覽
昭和 36～2022 年度

医学賞 { 奨励賞：昭和 36 年～昭和 42 年
医学賞：昭和 43 年～現在 }

医学研究奨励賞 { 医学研究助成費：昭和 37 年～平成 22 年
医学研究奨励賞：平成 23 年～現在 }

年度	医学賞 (旧奨励賞)	医学研究奨励賞 (旧医学研究助成費)
36	神経の組織培養による研究 中井準之助 (東 大) 排尿機構の中枢性統制 久留 勝 (阪 大)	
37	糖尿病の実験病理学的研究 岡本 耕造 (京 大) 副行循環に関する研究 中村 隆 (東 北 大)	脳髄の自律神経系に関する生理学的形態学的研究 伴 忠康 (阪 大) 炎症に関する生化学的研究 市原 明 (阪 大) リンパ球の機能に関する免疫病理学的研究 花岡 正男 (京 大) 肝性昏睡生起因子としての低級脂酸 高橋善弥太 (東 大) 肺化膿症の研究 篠井 金吾 (東 医 大)
38	知覚神経分布に関する研究 (人の知覚) 瀬戸 八郎 (東 北 大) ホルモンの生理および病理に関する 臨床的研究 三宅 儀 (京 大)	細胞内膜系の機能分化に関する研究 山田 英智 (九 大) 各種疾患時における血清および組織トランスアミ ナーゼの動向について一特に免疫化学的研究を 中心として 和田 博 (阪 大) ステロイドホルモンの作用機構に関する研究 三浦 義彰 (千 葉 大) 慢性肺疾患に関する研究一特に慢性肺性心につい て 笹本 浩 (慶 大) 膵内分泌の神経体液性調節に関する研究 小坂 樹徳 (東 大)
39	ウイルスの増殖に関する電子顕微鏡 学的研究 東 昇 (京 大) 胆石症の成因ならびにその治療に関 する研究 三宅 博 (九 大)	ヒスタミンの遊離および代謝に関する研究 山崎 英正 (岡 山 大) 視床の自律系反応に関する実験的組織学的研究 堺 章 (阪 大) 癌に関する医化学的研究 中田 陽造 (阪 大) 薄層クロマトおよびガスクロマトグラフィー法に よるステロイドホルモンの微量測定法の基礎的 研究 井林 博 (東 大) 鎮静的脳手術の研究 佐野 圭司 (東 大)
40	シナプスの微細構造に関する研究 浜 清 (阪 大) 膵臓外科の研究 (特に膵臓全切除) 本庄 一夫 (京 大)	ステロイドホルモン生合成のダイナミックス 清水久太郎 (鳥 取 大) 癌特異抗原性蛋白質の免疫化学的研究 平井 秀松 (北 大) 中枢神経細胞の電気生理学的研究 荒木辰之助 (京 大) 眼の物質代謝、とくに網膜物質代謝 倉知 与志 (金 沢 大) 心臓の刺激伝導に関する研究 村尾 覚 (東 大)
41	リンパ本幹に関する解剖学的研究 忽那 将愛 (熊 本 大) 眩暈症の研究 福田 精 (岐 阜 大)	細胞膜の機能 吉田 博 (阪 大) 有機水銀中毒症の病理学的研究 武内 忠男 (熊 本 大) 小脳皮質活動の分析 高比良英輔 (神 戸 大) アデノウイルス 12 型標的細胞の組織培養 小川 勝士 (岡 山 大) 人尿中抗結核因子の同定 大島 駿作 (京 大) 有機水銀その他の重金属と神経障害に関する研究 椿 忠雄 (新 潟 大) 重症末梢循環障害症と副腎髓質摘除術 桑原 悟 (鳥 取 大) 正常人血清中に存在する殺菌因子の研究解析 白井 朋包 (京 大) 尿管管転送異常疾患の分子生化学的研究 epi- tetracycline 投与による仮性 Fanconi 症候群 阿部 裕 (阪 大)

年度	医学賞	医学研究奨励賞	
41		脳灌流法による脳アミノ酸の動的代謝	奥村 二吉 (岡山大) 大月 三郎 (岡山大) 渡辺 昌佑 (岡山大)
42	パラ睡眠の生理学的研究 時実 利彦 (東大) 消化性潰瘍の研究 大井 実 (慈恵医大)	卵黄粒蛋白分子の結晶格子に関する研究 オートラジオグラフィと電子顕微鏡による脳腫瘍の研究 パラインフルエンザ・ウイルス感染に伴う細胞の形質変換 ウイルスの感染ならびに増殖の機構に関する生化学的研究 日本脳炎の血清疫学的研究 腎血管性高血圧症の研究 (特に手術適応決定に関する研究) 脳血管性障害の研究 癌転移防止に関する研究 肝性腹水と横隔膜機能 血管柄つき遊離皮弁に関する研究	本陣 良平 (金沢大) 藤田 哲也 (京府医大) 石田名香雄 (東北大) 高木 康敬 (九大) 緒方 正名 (岡山大) 和田 達雄 (横浜市大) 亀山 正邦 (浴風会院) 伊藤英太郎 (阪大) 奥田 邦雄 (久留米大) 藤野 豊美 (慶大)
43	馬杉腎炎の免疫病理学的研究 岡林 篤 (千葉大) 真菌および真菌症の研究 高橋 吉定 (東北大)	細胞質におけるタンパク合成と膜系との関係 先天性代謝異常, とくに先天性ヘモグロビン代謝異常の分子遺伝学的研究 神経ホルモンに関する基礎的研究 ホルモンの貯蔵と遊離に関する研究, 特にカテコールアミンの貯蔵と遊離について 脂質代謝の調節機構 Budd-Chiari 症候群の外科治療に関する研究 血小板の粘着, 凝集に関する研究 腎盂腎炎に関する研究 老年者の糖代謝に関する研究 エレクトロニクス的心臓外科への応用, とくにペースメーカーによる心拍の人為的制御についての研究	田代 裕 (関西医大) 中島 熙 (医歯大) 佐野 豊 (京府医大) 岡 源郎 (阪大) 沼 正作 (京大) 秋田 八年 (鹿児島大) 松岡 松三 (新潟大) 上田 泰 (慈恵医大) 村地 悌二 (日医大) 三枝 正裕 (東大)
44	交叉泳動法に関する研究 中村正二郎 (山口大) 間脳下垂体系の機能に関する研究 辻 昇三 (神戸大)	ロウ D の構造およびアジュバント活性発現機構について 脊髄動物網膜の電気活動, 特に S 電位の発生機序について トリプトファンより助酵素 NAD およびセロトニンの生合成とその新しい生物学的機能に関する研究 人工心臓の研究 脱髄性抗体の検索と臨床的意義 日本人の生理的老化とこれにおよぼす社会的要因の分析 医事に関する基本的法理論の研究 アルコールの医学的研究 肝炎慢性化機構の生化学的研究 リウマチ心炎発病機転の研究 ミオクロヌステんかんの臨床ならびに神経病理学的研究 急性期心筋梗塞症に対する高気圧化根治手術の研究 着床の研究 各種血液疾患における造血細胞の分化と増殖に関する研究 眼の臨床薬理学	田中 渥 (九大) 渡辺 宏助 (女医大) 西塚 泰美 (神戸大) 渥美 和彦 (東大) 米沢 猛 (京府医大) 中村 正 (長崎大) 小野 恵 (女医大) 何川 涼 (鳥取大) 小坂 淳夫 (岡山大) 武田 和久 (岡山大) 寺脇 保 (鹿児島大) 難波 益之 (岐阜大) 榊原 欣作 (名大) 飯塚 理八 (慶大) 高久 史磨 (東大) 桐沢 長徳 (東北大)

年度	医学賞	医学研究奨励賞	
45	伝達性ある薬剤耐性遺伝子 R の疫学的、遺伝学的研究とその対策 三橋 進 (群馬大) イタイイタイ病の研究 村田 勇 (富山県立中央病院)	胸腺リンパ組織系に関する実験形態学的研究 動物脳における薬物の吸収および排泄に関する研究、とくにその新方法ならびに頭蓋内循環動態に関する知見 降圧剤の作用機序 (特に生体内カテコールアミンの動態を中心にして) 抗ガン剤の細菌学的研究 核外遺伝子の研究 自己免疫疾患の基礎的研究 (特に抗原抗体系の細胞障害作用に関して) リンパ節内 2 次小節の抗体産生機構への参加 食生活分析方法の合理化と、地域における食生活改善対策への線形計画法の導入についての実証的研究 視細胞脆弱性の基礎的研究—網膜色素変性症原因究明のために 皮膚結合織の研究 放射性ステロイドホルモンの臨床的応用に関する研究 脳腫瘍の培養細胞の走査電子顕微鏡による研究 ビリルビン脳障害の成因と予防に関する研究 外科領域における難治性ショックの病態と治療に関する研究 乳児開心根治術	伊藤 隆 (北大) 斉藤 章二 (日大) 泉 太 (阪大) 林 喬義 (札幌医大) 若林 一彦 (東大) 京極 方久 (京大) 小島 瑞 (福島医大) 豊川 裕之 (東大) 水野 勝義 (名市大) 佐野 栄春 (神戸大) 河野 剛 (京大) 永井 政勝 (東大) 馬場 一雄 (日大) 玉熊 正悦 (東大) 日笠 頼則 (京大)
46	結合組織病の病理学的研究 大高 裕一 (東医大) 脳卒中に関する研究 勝木司馬之助 (九州中央病院)	視細胞における光受容機構 白血病の発生機構に関する基礎的研究 痛覚の神経生理学的研究 細菌の増殖機構に関する走査電子顕微鏡的研究 肝リンパ管と肝結合組織との関係に関する実験的ならびに電顕、組織化学的研究 細胞周期の分子生物学的研究 高血圧の疫学的研究、とくに地域保健からみた対策についての基本問題への接近 日本における末梢動脈閉塞性疾患の特異性—とくに Buerger 病の本態について 前白血病状態の探知に関する研究 生体膜と免疫に関する研究 空間における動体視知覚の動揺と視覚適性の開発 心筋スキヤニングに関する研究 抗生物質腎毒性の定量的測定法に関する研究 左心機能に関する臨床的ならびに基礎的研究 Vasopressin と循環動態	埴 功 (岐阜大) 横路謙次郎 (広島大) 中浜 博 (北大) 俵 寿太郎 (岡山大) 鈎 スミ子 (阪医大) 真野 嘉長 (東大) 佐々木直亮 (弘前大) 稲田 潔 (岐阜大) 内野 治人 (広島大) 有森 茂 (岡山大) 鈴村 昭弘 (名大) 遠藤 真弘 (女医大) 名出 頼男 (慶大) 安田 寿一 (東大) 吉田 尚 (東大)
47	副腎皮質に関する実験的研究 中尾 健 (慈恵医大) 生体の X 線による解剖 高橋 信次 (名大)	求心性刺激の変性神経細胞におよぼす影響について α -フェトプロテインの生化学的、臨床的研究 胸腺における実験的リンパ細胞の形成とその免疫学的意義 慢性関節リウマチの発病転機に関する実験的研究 分離ニューロンとグリア細胞の生化学的特徴に関する研究 重金属中毒に対する純系マウス間の感受性の差異に関する研究 心筋局所血流量と心筋機能に関する研究 内視鏡を応用した消化管機能検査法の開発—内視鏡直視下食道胃粘膜 PH の測定	金関 毅 (岐阜大) 西 信三 (北大) 小谷 正彦 (熊本大) 青木 重久 (阪医大) 永田 豊 (慶大) 西川 濱八 (日大) 中村 元臣 (九大) 綿貫 喆 (慈恵医大)

年度	医学賞	医学研究奨励賞	
47		アルカリフォスファターゼアイソザイムに関する研究 早期糖尿病の病態と糖尿病素質の診断に関する研究 産科ショックの研究 赤血球加齢崩壊の機序に関する生化学的ならびに病理学的研究 色覚異常者の色感—信号燈誤認と関連して 蕁麻疹発現機序に関する研究 急性頭蓋内圧亢進の病態生理に関する研究	鈴木 宏 (東 大) 後藤 由夫 (弘前大) 真木 正博 (弘前大) 三輪 史朗 (山口大) 飯沼 巖 (和医大) 矢村 卓三 (広島大) 景山 直樹 (名 大) 永井 肇 (名 大)
48	酵素反応メカニズムに関する研究 八木 国夫 (名 大) 神経眼科学, 特に視神経障害に関し、球後視神経炎, 視交叉クモ膜炎並びに脳腫瘍における眼科学的研究, 家族性視神経萎縮症(レーベル氏病)の研究 井街 讓 (兵庫医大)	視覚の中枢機序に関する実験解剖学的研究 脊椎動物網膜のシナプス機構および伝達物質の研究 骨髄—血液関門の立体微細構造 人細胞における EB ウイルスと C 型ウイルスの重感染に関する研究 老化現象 (組織リポオキシゲネーション) の生理的予防因子としての甲状腺ホルモンの作用 血液型よりみたアイヌおよび沖縄住民の遺伝学的位置づけ 振動, 騒音の生体影響, 許容値に関する研究 カドミウム中毒に関する基礎的研究 喉頭の機能的顕微鏡下手術法 開心術後低心拍出量症状群における代謝の研究 消化管運動の電気生理学的ならびに映像工学的研究 下垂体ホルモン分泌調節機構とその異常に関する研究 脂腺の機能と病態に関する研究 血栓形成における血小板のエネルギー代謝 糖原病の系統的診断法に関する研究	新見嘉兵衛 (岡山 大) 村上 元彦 (慶 大) 三好萬佐行 (福岡 大) 大里外誉郎 (北 大) 中野 稔 (群馬 大) 三沢 章吾 (杏林 大) 岡田 晃 (金沢 大) 野見山一生 (群馬 大) 斉藤 成司 (慶 大) 吉竹 毅 (東 大) 小野 慶一 (弘前 大) 井村 裕夫 (神戸 大) 佐藤 良夫 (新潟 大) 蔵本 淳 (広島 大) 垂井清一郎 (阪 大)
49	化学感覚としての食欲の神経生理学的調節 大村 裕 (金沢 大) 哺乳類卵の受精前後の動態に関する研究 林 基之 (東邦 大)	神経細胞の特異性に関する生化学的研究 小脳連合系の形態学的・機能的な研究 細胞核で合成される新生体高分子物質ポリ ADP—リボースの研究の医学領域への発展 脊椎動物網膜の神経構築 アミノ酸系神経伝達物質に関する研究 PCB 中毒に関する実験的研究 麻酔時の脳代謝と脳波との関連 膠原病の病態ならびに診断と治療の解析 病巣扁桃の抗原成分に関する研究 胆道と膵臓の相関に関する臨床的研究 小児期の微少血尿 ベーチェット病の原因と治療 殺菌, 防かび剤による光線過敏症の基礎的ならびに臨床的研究 非呼吸性肺機能に関する研究 心電図の総合的アナログ電子計算機分析システムの開発とその臨床応用に関する研究	佐武 明 (新潟 大) 出浦 滋之 (岐阜 大) 三輪 正直 (東 大) 金子 章道 (慶 大) 栗山 欣彌 (京府医大) 糸川 嘉則 (京 大) 武下 浩 (山形 大) 大藤 真 (岡山 大) 猪 初男 (新潟 大) 秋田 八年 (鹿児島大) 山本 博章 (日医 大) 浦山 晃 (秋田 大) 水野 信行 (名市 大) 萩原 忠文 (日 大) 森 博愛 (徳島 大)

年度	医学賞	医学研究奨励賞	
50	<p>エネルギー代謝を中心とする赤血球 その他細胞膜の生化学的研究 中尾 真・中尾 順子 (東医歯大)</p> <p>胃癌の外科療法の研究—診断及び治 療法の研究による遠隔成績の向上 梶谷 鍔 (癌 研)</p>	<p>随意運動の神経機序に関する研究</p> <p>超微量技術による単一神経細胞の生化学的解析</p> <p>RNA 腫瘍ウイルスによる発癌機構の研究</p> <p>正常人白血球のハムスターへの移植によるリンパ 球系腫瘍の発生</p> <p>いわゆるターヘル・アナトミアの研究</p> <p>脳内アミン減少ラットの精神障害モデルとしての 検討</p> <p>職業性疾患と血清酵素活性測定による肝機能検査</p> <p>Para-vestibular Canaliculus の発見とその後の形 態学的研究</p> <p>長時間連続心電図記録による狭心症の臨床的基礎 的研究</p> <p>冬期の乳児急性下痢・所謂仮性小児コレラの病因 ウイルスに関する研究</p> <p>麻酔薬の中樞神経作用機序に関する実験的研究</p> <p>リアル・タイム超音波心臓断層法による心臓形態 ・動態の連続的分析並びにその臨床応用</p> <p>屍体腎移植の臨床と研究</p> <p>腹部外科領域におけるウイルス学の諸問題</p> <p>皮膚色素異常症に関する基礎的・臨床的研究</p>	<p>加藤 正道 (北 大)</p> <p>加藤 尚彦 (東 大)</p> <p>高野 利也 (慶 大)</p> <p>三好 勇夫 (岡 山 大)</p> <p>酒井 恒 (名 大)</p> <p>福田 健夫 (九 大)</p> <p>石津 澄子 (女 医 大)</p> <p>小倉 義郎 (岡 山 大)</p> <p>矢永 尚士 (九 大)</p> <p>今野 多助 (東 北 大)</p> <p>森 健次郎 (京 大)</p> <p>仁村 泰治 (阪 大)</p> <p>佐藤 博 (千 葉 大)</p> <p>岩崎 洋治 (千 葉 大)</p> <p>戸部 隆吉 (京 大)</p> <p>清寺 真 (東 北 大)</p>
51	<p>炎症における細胞動員の機構, とく に免疫グロブリンの新しい意義につ いて 林 秀男 (熊 本 大)</p> <p>心筋梗塞の発症防止に関する研究 木村 登 (久留米大)</p>	<p>核小体の構造と機能に関する研究</p> <p>鳥類の言語中枢機構</p> <p>生殖の内分泌薬理学的研究, 殊に黄体機能と卵巣 内新活性黄体ホルモンの役割, 存在意義</p> <p>視床下部—下垂体系の超微形態学</p> <p>かぜ症候群の臨床ウイルス学的研究, とくにライ ノウイルス, コロナウイルスを中心として</p> <p>レアギン産生の抑制に関する研究</p> <p>染色体異常の予防に関する細胞遺伝学的疫学研究</p> <p>家族性消化管ポリポージスに関する研究</p> <p>日本人の閉塞性動脈硬化症の病態に関する研究</p> <p>免疫グロブリン異常症の研究</p> <p>骨組織への血管移植</p> <p>Substance P と神経系に関する臨床的および実験 的研究</p> <p>有機水銀中毒症における眼症状の発生機序に関す る病理学的研究</p> <p>インスリン分泌機序の基礎的研究</p> <p>粒子加速器の医学利用に関する研究</p>	<p>村松 正實 (徳 島 大)</p> <p>斉藤 望 (独協医大)</p> <p>平井 正直 (聖マ医大)</p> <p>塩谷弥兵衛 (阪 大)</p> <p>川名 林治 (岩手医大)</p> <p>多田 富雄 (千 葉 大)</p> <p>渡辺 巖一 (新 潟 大)</p> <p>宇都宮讓二 (医 歯 大)</p> <p>稲田 潔 (岐 阜 大)</p> <p>高月 清 (京 大)</p> <p>保利 喜英 (奈良医大)</p> <p>鬼頭 昭三 (広 島 大)</p> <p>岡村 良一 (熊 本 大)</p> <p>金澤 康徳 (東 大)</p> <p>梅垣洋一郎 (放 医 研)</p>
52	<p>消化管ホルモンの分泌機序の研究 藤田 恒夫 (新 潟 大)</p> <p>眼底の細隙燈顕微鏡法—その理論と 臨床 梶浦 睦雄 (福島医大)</p>	<p>細胞傷害, 老化における過酸化脂質代謝調節因子 としての Glutathione peroxidase—生化学的, 免疫細胞化学的観察</p> <p>内因性無痛物質の生理学的意義に関する研究</p> <p>中枢アミンの病態の解析とその治療法の開発に関 する蛍光組織化学的薬理学的研究</p> <p>筋ジストロフィー症における筋蛋白崩壊と特異的 プロテアーゼの関係</p> <p>腸管における吸収と分泌機構に関する電子顕微鏡 的研究</p> <p>小型 DNA ウイルスによる細胞ガン化の機構</p> <p>学校教室内空気的环境基準に関する研究</p> <p>呼吸生理における鼻呼吸の意義</p> <p>川崎病 (MCLS) に関する研究</p>	<p>渡辺 慶一 (東 海 大)</p> <p>横田 敏勝 (滋賀医大)</p> <p>田中千賀子 (神 戸 大)</p> <p>勝沼 信彦 (徳 島 大)</p> <p>山元 寅男 (九 大)</p> <p>木村 元喜 (九大癌研)</p> <p>河原林忠男 (旭川医大)</p> <p>戸川 清 (秋 田 大)</p> <p>川崎 富作 (日赤医療 センター)</p>

年度	医学賞	医学研究奨励賞
52		<p>抗血栓性物質の開発研究—特に新しい人工血管材料の開発 松本 博志 (東 大)</p> <p>脳血流減少が肺に与える影響 野口 宏 (愛知医大)</p> <p>特発性心筋症の臨床的ならびに実験的研究 河合 忠一 (京 大)</p> <p>高圧電子線大量照射動脈管による頸部頸動脈血行再建に関する研究 松村 浩 (関西医大)</p> <p>血糖調節機構の制御特性に関する研究—人工膵島の開発とその臨床応用 七里 元亮 (阪 大)</p> <p>脳血栓症の成因と予防および治療に関する研究 井形 昭弘 (鹿児島大) 丸山 征郎</p>
53	<p>動物組織における蛋白質合成の研究 緒方規矩雄 (新潟大)</p> <p>心臓異常興奮・伝導の基礎的研究 佐野 豊美 (東医歯大) 難 治 研</p>	<p>人 P 式血液型の発現に関する研究 牧田 章 (北 大)</p> <p>いわゆる健康体における運動ストレスの研究 小野 三嗣 (学芸大)</p> <p>発癌の Promotion に関する研究 北川 知行 (癌 研)</p> <p>腸管感染症における細菌由来生物活性物質の病態生理学的研究—腸炎ビブリオ感染症を中心に 三輪谷俊夫 (阪大) 微生物研</p> <p>内臓平滑筋の臓器特異性と薬物の作用機構について 栗山 熙 (九 大)</p> <p>可溶性物質ラジオオートグラフィーの組織化学への応用 永田 哲士 (信州大)</p> <p>大阪府下一僻地における人畜共通性寄生虫疾患としてマンスン裂頭条幼虫症(マンスン孤虫症)の疫学・病態・治療に関する調査研究 荒木 恒治 (奈良医大)</p> <p>細胞移植外科—遊離肝細胞脾内移植による肝機能補助に関する研究 水戸 迪郎 (旭川医大)</p> <p>先天性アミノ酸代謝異常症の酵素障害に関する研究 多田 啓也 (東北大)</p> <p>思春期女子の内分泌学的・心理学的ならびに社会学的研究 玉田 太郎 (自治医大)</p> <p>ソマトメジンの生理的及び病態生理的意義に関する研究 高野加寿恵 (女医大)</p> <p>障害肝に対する手術適応限界の新しい判定法の開発 小沢 和恵 (京 大)</p> <p>原発性免疫不全の発症機構の研究 伊藤 和彦 (神戸大)</p> <p>尿路粘膜系組織での局所免疫機構に関する研究 岡島英五郎 (奈良医大)</p> <p>悪性高熱の病態および疫学の研究 盛生 倫夫 (広島大)</p>
54	<p>膜形成性脂質栄養症 membranous lipodystrophy (那須) の病理 那須 毅 (信州大)</p> <p>感染と生体反応—リウマチ熱の研究から 寺脇 保 (鹿児島大)</p>	<p>心筋収縮制御の特異性 小浜 一弘 (東 大)</p> <p>冠動脈硬化進展における冠動脈壁内循環の役割に関する病理学的研究 桜井 勇 (日 大)</p> <p>脳ミエリン特異・環状ヌクレオチド水解酵素に関する研究 高橋 康夫 (新潟大)</p> <p>深部組織の痛み受容器と自律神経調節 熊澤 孝朗 (名 大)</p> <p>免疫応答機構の解析と免疫制御 岸本 忠三 (阪 大)</p> <p>血清 Gamma Glutamyl Transpeptidase の健康診断学的研究 近藤 東郎 (慶 大)</p> <p>精神分裂病の長期カラムネーゼの研究 町山 幸輝 (群馬大)</p> <p>インスリン分泌とカルシウムに関する基礎的研究 菊地 方利 (東 大)</p> <p>胆石症の病態と疫学の研究 亀田 治男 (慈恵医大)</p> <p>肝切除成績向上をめざして、特に肝切除後残存肝機能予備力の術前評価に関する研究 水本 龍二 (三重大)</p> <p>各種呼吸器疾患における肺胞上皮細胞の病態に関する超微形態学的研究 岡田 慶夫 (滋賀医大)</p> <p>局所進行性癌に対する術中照射と放射線増感剤、加温併用療法に関する研究 阿部 光幸 (京 大)</p> <p>静脈栄養と微量金属代謝 岡田 正 (阪 大)</p> <p>ヒト SLE における抑制性 T 細胞機能の病態 坂根 剛 (島根医大)</p> <p>亜急性海綿状脳症の実験的研究 立石 潤 (九 大)</p>

年度	医学賞	医学研究奨励賞	
55	<p>日本人の HLA 抗原の研究 相沢 幹 (北 大)</p> <p>アンチアンドロゲンに関する基礎的、臨床的研究 志田 圭三 (群馬大)</p>	<p>造血組織の発生分化と胎児期造血に関する研究</p> <p>中枢神経成長物質の研究</p> <p>細胞隔合法による抑制 T 細胞因子の分子・遺伝子論的解析</p> <p>抗高血圧薬の作用機構に関する研究</p> <p>生体における免疫学的恒常性維持と免疫担当細胞の Fc リセプター機能に関する細胞生物学的研究</p> <p>中高年者・肥満者の運動と栄養を中心とした生活処方</p> <p>ヒト α_1-microglobulin の基礎的および臨床的研究</p> <p>実験鞏皮症の作成に関する研究</p> <p>膝癌に対する膝全摘術後糖尿病防止に関する研究</p> <p>前立腺癌早期診断のための定量的酸フォスファターゼ測定法の開発</p> <p>細胞のブドウ糖認識機構と糖尿病</p> <p>ブタ透明帯抗原による免疫学的避妊法の開発に関する研究</p> <p>成長ホルモンならびにプロラクチン分泌調節における神経ペプチドの役割に関する臨床的ならびに実験的研究</p> <p>ムコリピドーシスの病因に関する研究—細胞融合法を用いた病因解明</p> <p>脈絡膜循環の特異性と循環障害時の病態についての実験的研究</p>	<p>福田多禾男 (東北大抗酸菌病研)</p> <p>小幡 邦彦 (群馬大)</p> <p>谷口 克 (千葉大環境疫研)</p> <p>三須 良実 (横浜市大)</p> <p>増田 徹 (京大免疫研究施設)</p> <p>渡辺 孟 (愛媛大)</p> <p>河合 忠 (自治医大)</p> <p>石川 英一 (群馬大)</p> <p>渡辺 一男 (千葉大)</p> <p>佐藤 博</p> <p>町田 豊平 (慈恵医大)</p> <p>仁木 厚 (愛知学院大歯学部)</p> <p>森 崇英 (京 大)</p> <p>加藤 譲 (京 大)</p> <p>藪内 百治 (阪 大)</p> <p>宇山 昌延 (関西医大)</p>
56	<p>ヘムおよび関連物質の代謝に関する研究 菊地 吾郎 (東北大)</p> <p>成長ホルモンに関する基礎的臨床的研究 鎮目 和夫 (東女医大)</p>	<p>大脳皮質とくに符号認知に関連する連合野についての形態学的研究</p> <p>パラミクソウイルス持続感染細胞の研究</p> <p>ヒト免疫応答の遺伝的制御とその難病の発症における役割の解析</p> <p>副腎皮質刺激ホルモン-β-リポトロピン前駆体遺伝子の発現制御機構に関する研究</p> <p>細胞内 Ca^{2+} 受容蛋白カルモデュリンの医学生物学</p> <p>動脈硬化症におけるコラーゲン代謝異常の基礎的研究</p> <p>メタロチオネイン (重金属結合蛋白質) と重金属代謝に関する研究</p> <p>新生児の呼吸窮迫症候群 (RDS) の成因と新しい治療法の開発</p> <p>株化エリトロポエチン産生腫瘍からのエリトロポエチンの純化とその臨床的応用</p> <p>アレルギー疾患患者の IgE 抗体産生機構について</p> <p>受動免疫法による視床下部—下垂体ホルモン作用機構の研究</p> <p>唇裂口蓋裂の治療に関する実験的ならびに臨床的研究</p> <p>硝子体外科のバイオロジー</p> <p>高血圧の成因、病態解明に関する内分泌学的研究</p> <p>免疫系に関連した突然変異の研究—自己免疫性疾患発症における病因的意義の解析</p>	<p>川村 光毅 (岩手医大)</p> <p>洪田 博 (東医科大研)</p> <p>笹月 健彦 (医歯大難治研)</p> <p>中西 重忠 (京大免疫研究施設)</p> <p>垣内 史朗 (阪 大)</p> <p>大島 章 (和医大)</p> <p>小島 豊 (京 大)</p> <p>藤原 哲郎 (秋田大)</p> <p>高久 史磨 (自治医大)</p> <p>宮本 昭正 (東 大)</p> <p>牧野 恒久 (慶 大)</p> <p>一色 信彦 (京 大)</p> <p>本田 孔士 (京 大)</p> <p>熊原 雄一 (阪 大)</p> <p>草場 公宏 (九 大)</p>

年度	医学賞	医学研究奨励賞
57	<p>出生前淘汰の細胞遺伝学的研究 渡辺 巖一 (新 潟 大)</p> <p>下垂体腫瘍の外科的治療並びに内分泌学的, 病理学的研究 景山 直樹 (名 大)</p>	<p>大脳皮質による瞳孔運動制御の生理学的・解剖学的研究 正村 和彦 (弘 前 大)</p> <p>肝臓支配神経機能の電気生理学的研究 新島 旭 (新 潟 大)</p> <p>補体遺伝子のクローニング—免疫異常研究への応用 高橋 守信 (金 沢 大 研)</p> <p>細胞内 Ca²⁺ レセプター拮抗薬の基礎的研究 日高 弘義 (三 重 大)</p> <p>SAM (老化促進モデルマウス) の開発 竹田 俊男 (京 結 核 大 研)</p> <p>アフィニティ・ラベルによる実験的代謝病態の解析 森野 能昌 (熊 本 大)</p> <p>栄養疫学の方法論の開発と応用 豊川 裕之 (東 大 保健学科)</p> <p>男子におけるオキシトシン分泌ならびに生理作用に関する研究 福地 總逸 (福島医大)</p> <p>ヒトにおける自己抗体産生機序に関する細胞レベルでの解析 矢田 純一 (東医歯大)</p> <p>異種生体弁の開放位固定法の研究 今村栄三郎 (女 医 大)</p> <p>膵臓癌の早期診断 高木 国夫 (癌研病院)</p> <p>上咽頭癌の腫瘍免疫学的研究 澤木 修二 (横浜市大)</p> <p>重症筋無力症の病因, 病態および治療に関する免疫学的研究 高守 正治 (金 沢 大)</p> <p>悪性卵巣腫瘍の集学的治療法 友田 豊 (名 大)</p> <p>切除不能肝癌に対する間欠的肝動脈遮断と制癌剤併用に関する臨床的実験的研究 中瀬 明 (島根医大)</p>
58	<p>老化の細胞形態学的研究 田内 久 (愛知医大)</p> <p>赤血球酸素異常による溶血性貧血の臨床的, 遺伝生化学的研究 三輪 史朗 (東 大)</p>	<p>センダイウイルス(HVJ)の活性化現象に基づくマウス肺病原性機構の解析 本間 守男 (山 形 大)</p> <p>肝オルニチン脱炭酸酵素の調節の分子機序 林 伸一 (慈恵医大)</p> <p>発熱物質投与による体温調節反応の解離 入來 正躬 (山梨医大)</p> <p>免疫系の系統発生に関する研究 栗屋 和彦 (山 口 大)</p> <p>炎症局所に見出された新しい免疫応答増幅因子の性状と作用機構 吉永 秀 (熊 本 大)</p> <p>広域県における子宮癌検診の能率化とフローサイトメトリーによる自動化のフィールドテスト 西谷 巖 (岩手医大)</p> <p>生体肺局所リンパ流路の研究に基づいた左肺癌拡大根治術々式 (胸骨正中切開経路による) の開発 羽田 圓城 (自治医大)</p> <p>CT誘導による定位脳手術—セクタ型超音波装置による術中 monitoring の併用について— 伊関 洋 (女 医 大)</p> <p>硬膜外導出法によるヒト脊髄誘発電位の臨床応用に関する研究 下地 恒毅 (新 潟 大)</p> <p>胆道形成異常による肝・胆・膵疾患の臨床とその発症機序に関する研究 松本 由朗 (山梨医大)</p> <p>遺伝性ムコ多糖代謝異常症の酵素診断, 保因者検索および治療 折居 忠夫 (岐 阜 大)</p> <p>本態性高血圧症に関する研究 青木 久三 (名 市 大)</p> <p>肝硬変合併肝癌に対する手術成績向上に関する研究. 特に肝広範切除における多臓器管理の重要性について 川原田嘉文 (三 重 大)</p> <p>角膜上皮障害に対する新しい治療の試み—フィブロネクチンの基礎と臨床— 真鍋 禮三 (阪 大)</p> <p>脳における甲状腺ホルモンの代謝と作用機構に関する研究 稲田 満夫 (関西医大)</p>
59	<p>免疫応答統御因子に関する研究 多田 富雄 (東 大)</p> <p>門脈圧亢進症の外科的研究 (とくに食道静脈瘤の選択的シャント術) 井口 潔 (九 大)</p>	<p>インスリン受容体の燐酸化とその意義に関する基礎的研究 春日 雅人 (東 大)</p> <p>テトラヒドロピオプテリン補酵素によるチロシンモノオキシゲナーゼの調節に関する研究 永津 俊治 (名 大)</p> <p>視床における痛覚伝達の神経生理学的研究 横田 敏勝 (滋賀医大)</p>

年度	医学賞	医学研究奨励賞
59		<p>ビタミン B₁ 代謝異常性疾患の発症機構の解明に関する研究 西野 幸典 (京 大)</p> <p>細胞工学的手法によるリンパ球機能の解析 渡辺 武 (佐賀医大)</p> <p>心身障害児の健康管理システムに関する研究 日暮 真 (山梨医大)</p> <p>効果的骨髄移植療法に関する検討—GVH 反応抑制に働らくクローン化 T 細胞の樹立— 宮崎 保 (北 大)</p> <p>ヒト消化器癌関連抗原に対するモノクローナル抗体の診断・治療への応用 今井 浩三 (札幌医大)</p> <p>多嚢胞卵巣症候群に関する研究 針生 峰子 (秋 田 大)</p> <p>ヒト白血病細胞から有用物質生産性の単球・マクロファージ系細胞株及び雑種細胞株の樹立とその臨床応用 斉藤 政樹 (自治医大)</p> <p>血清ビリルビン抱合体分析による閉塞性黄疸, とくに先天性胆道閉鎖症の鑑別診断 石田 清 (埼玉医大)</p> <p>ニーマンピック病動物モデルの発見とそれによる治療法の開発的研究 北川 照男 (日 大)</p> <p>中耳真珠腫の成立機転 本多 芳男 (慈恵医大)</p> <p>Adrenoleukodystrophy 成因に関する研究 宮武 正 (新 潟 大)</p> <p>膵大量切除後の残膵の再生促進に関する研究 鈴木 敏 (京 大)</p>
60	<p>人体の ATP 合成酵素とその遺伝子のエネルギー代謝における意義 香川 靖雄 (自治医大)</p> <p>先天代謝異常症に関する臨床的, 生化学的研究 多田 啓也 (東 北 大)</p>	<p>歩行運動とその統御機構 森 茂美 (旭川医大)</p> <p>癌など細胞増殖における 4 種のリボヌクレオシド 2 リン酸還元酵素に関する研究 藤村 真示 (千 葉 大)</p> <p>消化管の内在神経叢のペプチドニューロン 小林 繁 (山梨医大)</p> <p>性の分化・成熟とその異常 松本 圭史 (阪 大)</p> <p>アルコール感受性の個人差・民族差に関する研究 溝井 泰彦 (神 戸 大)</p> <p>レーザー励起による消化管癌の蛍光スペクトル分析およびその蛍光物質の解明に関する研究 福富 久之 (筑 波 大)</p> <p>マクロファージの泡沫化機構に関する基礎的研究 村勢 敏郎 (東 大)</p> <p>計量診断のための次世代ソフトウェアの研究 古川 俊之 (東 大)</p> <p>DNA 多型現象 (RFLP) の臨床的応用に関する研究 中込 彌男 (国立小児医療センター)</p> <p>バイオリクターの開発と臨床検査診断学への応用 高阪 彰 (名 大)</p> <p>活性酸素, 脂質過酸化反応およびスーパーオキシドディスムターゼに関する研究 小林陽之助 (関西医大)</p> <p>高血圧の生化学的研究—レニン・アンジオテンシン系の生理生化学— 国府 達郎 (愛 媛 大)</p> <p>言語および書字能力を廃絶した重度身体障害者のリハビリテーション—特にコミュニケーション機器の開発 首藤 貴 (愛 媛 大)</p> <p>極小未熟児・超未熟児における頭蓋内出血の病態, 予防および治療に関する研究 相良 祐輔 (高知医大)</p> <p>眼内膜様病変の超音波特性に関する研究 澤田 惇 (宮崎医大)</p>
61	<p>癌細胞の異物化に関する研究 小林 博 (北 大)</p> <p>麻酔, 手術侵襲及び痛みの内分泌機能に及ぼす影響 尾山 力 (弘 前 大)</p>	<p>新しいがん遺伝子, rig (rat insulinoma gene) の発見と構造解析 岡本 宏 (東 北 大)</p> <p>心筋収縮制御機構と新強心薬作用機序の解明 遠藤 政夫 (山 形 大)</p> <p>加齢に伴う自律神経とホルモン分泌機能の変化 佐藤 昭夫 (都老人研)</p> <p>ヒト胚細胞腫瘍の分化能に関する研究—ヒト体細胞分化機構の実験的アプローチ— 秦 順一 (国立小児医療センター)</p> <p>リンパ腫発生・進展に関わる胸腺微小環境の実験的研究 日合 弘 (愛知県がんセンター研)</p> <p>癌組織における細胞性免疫反応の免疫組織学的解析とその増強に関する研究 瀬口 春道 (高知医大)</p>

年度	医学賞	医学研究奨励賞	
61		生物学的暴露モニタリング 抗癌剤のマイクロカプセル化と微小化学塞栓療法 の開発 過敏性肺炎の臨床的ならびに免疫学的研究 視力と立体視よりみた形態覚遮断弱視の研究 糖鎖性癌抗原に対するモノクローナル抗体のカク テルを用いた癌の血清診断 動脈硬化症の基礎疾患に関連する遺伝素因の分子 生物学的解析 レーザー光線を用いる新しい血管吻合法：基礎と 臨床 「前白血病状態」治療方針設定のための細胞遺伝学 的ならびに分子生物学的研究 尿素サイクル異常症の遺伝子解析と臨床応用	緒方 正名 (岡 山 大) 加藤 哲郎 (秋 田 大) 河合 健 (慶 大) 粟屋 忍 (名 大) 神奈木玲児 (京 大) 山本 章 (国立循環研) 岡田 昌義 (神 戸 大) 鎌田 七男 (広島大原 爆放医研) 松田 一郎 (熊 本 大)
62	血色素の生理と病理の分子論 米山 良昌 (金 沢 大) 成人 T 細胞白血病の研究 高月 清 (熊 本 大) Hirschsprung 病に関する研究 岡本 英三 (兵庫医大)	分化と悪性化の過程にある重層上皮組織細胞膜の 組織細胞化学的特性 変異酵素からみた老化の基礎的研究 T リンパ球分化における胸腺支質細胞と胸腺リン パ球の相互反応の解析 C 型インフルエンザウイルス糖蛋白質の構造と機 能 プライマリヘルスケアにおける Health risk as- sessment 法を用いた個人健康指標の疫学的評 価とその応用 白血病細胞の増殖・分化の研究—蛋白リン酸化酵 素の関連— プリン作動物質の心・血管機能調節機構に関する 基礎的研究 モノクローナル抗体を用いる甲状腺癌の診断及び 治療に関する研究 骨髄異形成症候群の病態と治療に関する研究 動物モデルによる ATL の研究 マルチプルサルファターゼ欠損症の病因の解明に 関する研究 乳酸脱水素酵素サブユニット欠損症に関する研究 経食道ドップラ断層法による解離性大動脈瘤の構 造と血流動態に関する無侵襲検査 生理活性ペプチドの胎児・胎盤における代謝とそ の分解酵素に関する研究 硝子体腔からの物質の能動輸送に関する基礎的臨 床的研究	平野 寛 (杏 林 大) 谷口 直之 (阪 大) 伊藤 恒敏 (東 北 大) 中村喜代人 (山 形 大) 吉田 勝美 (慶 大) 桜田 恵右 (北 大) 杉本 恒明 (東 大) 森 徹 (京 大) 吉田弥太郎 (京 大) 三好 勇夫 (高知医大) 衛藤 義勝 (慈恵医大) 菅野 剛史 (浜松医大) 高本 眞一 (埼玉医大) 水谷 栄彦 (名 大) 三宅 謙作 (三宅病院)
63	ホルモン分泌細胞の機能形態学 藤田 尚男 (阪 大) 川崎病に関する研究 川崎 富作 (日赤医療 センター) 大動脈瘤の外科治療に関する研究 井上 正 (慶 大)	小脳性運動失調症動物モデルによる移植脳内の神 経回路形成の研究 性ホルモンによる神経回路形成の分子機構 IL-2 遺伝子導入マウスを用いた自己免疫疾患の 研究 ラット肝移植モデルによる新しい免疫学分野の開 拓 トランスジェニックマウスを用いたヒト優性遺伝 病の発症機構の解析 新潟県における突然死の実態とその発生要因につ いて 白血病細胞の DNA メチル化に関する研究 異常インスリン“Insulin Wakayama”に関する研究 心不全における循環調節異常の発現機序に関する 研究	川村 光毅 (慶 大) 佐久間康夫 (弘 前 大) 垣生 園子 (東 海 大) 鎌田 直司 (国 立 小児病院) 山村 研一 (熊 本 大) 豊嶋 英明 (新 潟 大) 小峰 光博 (群 馬 大) 南條輝志男 (和 医 大) 竹下 彰 (九 大)

年度	医学賞	医学研究奨励賞
63		<p>遺伝性β-ガラクトシダーゼ欠損症の分子遺伝学的解析ならびにその治療法の開発 鈴木 義之 (国立神経センター)</p> <p>肝臓切除後の抗アンドロゲン療法の有用性に関する研究 永末 直文 (島根医大)</p> <p>膵内分泌腫瘍治療のための新しい局在診断法の開発 今村 正之 (京 大)</p> <p>損傷脊椎の機能再建と Spinal instrumentation の開発に関する研究 金田 清志 (北 大)</p> <p>成人型呼吸窮迫症候群 (ARDS) に対するサーファクタント補充療法 小林 勉 (金 沢 大)</p> <p>電話回線を用いた地域におけるハイリスク妊娠管理システムの開発 原 量宏 (香川医大)</p>
平成 元	<p>平滑筋収縮の分子薬理学的研究—その構造蛋白質の機能ドメインの研究とエンドセリンの構造と機能の研究— 真崎 知生 (筑波大)</p> <p>造血因子に関する基礎的・臨床的研究 高久 史磨 (東 大)</p> <p>肺癌のリンパ節転移と外科手術との相関に関する研究 成毛 韶夫 (国立がんセンター)</p>	<p>遺伝性神経疾患モデルマウスに見られる神経回路網変更の法則性 井上 芳郎 (北 大)</p> <p>再灌流時におけるラジカル発生の直接証明 中澤 博江 (東海大)</p> <p>尿素サイクル酵素遺伝子群の構造と発現およびその異常 森 正敬 (熊本大)</p> <p>単クローン抗体応用による腎障害機序の解析 清水不二雄 (新潟大)</p> <p>沖縄県における糞線虫対策—特に、駆虫法に関する研究— 斎藤 厚 (琉球大)</p> <p>血小板由来血管内皮細胞増殖因子の臨床的研究 宮園 浩平 (東 大)</p> <p>自己免疫疾患の成因における成人T細胞白血病ウイルスの役割に関する研究 西岡久寿樹 (東女医大)</p> <p>インスリン抵抗性糖尿病におけるインスリン受容体遺伝子の解析 小林 正 (滋賀医大)</p> <p>動脈硬化の成因に関する研究—高脂血症家兎を用いた研究— 北 徹 (京 大)</p> <p>出産後自己免疫性甲状腺症候群に関する研究 網野 信行 (阪 大)</p> <p>遺伝子多型を利用した高グリシン血症の診断法の確立 早坂 清 (秋田大)</p> <p>急性右心不全に対する肺動脈内バルーンパンピング法の有効性に関する実験的検討 田村 栄稔 (国立大阪病院)</p> <p>子宮外胎児保育装置 (人工子宮) の開発 桑原 慶紀 (東 大)</p> <p>視機能の老化—視覚誘発電位の語るもの— 安達惠美子 (千葉大)</p> <p>凍結前温度保存による自己血輸血の研究 佐藤 暢 (鳥取大)</p>
2	<p>インターロイキン6 (IL-6) に関する研究 岸本 忠三 (阪 大)</p> <p>筋肉の酵素異常に関する臨床的ならびに分子生物学的研究 垂井清一郎 (阪 大)</p> <p>腎盂尿管鏡の開発に関する基礎的・臨床的研究 阿曾 佳郎 (東 大)</p>	<p>脊髄後角における痛覚制御機構—免疫細胞化学的研究— 熱海佐保子 (山梨医大)</p> <p>生体物質および病因物質の超高感度測定法の開発と臨床応用 石川 栄治 (宮崎医大)</p> <p>脳の記憶機構のクロライドイオン関連シグナルによる解析 稲垣千代子 (関西医大)</p> <p>ヒト消化管における免疫機構の神経内分泌による制御機構の研究—炎症性腸疾患の病因解明をめざして— 名倉 宏 (東北大)</p> <p>がん遺伝子の活性化とシグナル伝達の異常の研究 渋谷 正史 (東 大)</p> <p>脳の発育期における化学物質曝露の高次神経機能障害の発生機序に関する研究 重田 定義 (東海大)</p> <p>糖尿病発症とインスリン受容体遺伝子異常に関する研究 牧野 英一 (千葉大)</p> <p>骨粗鬆症の発症機序および治療に関する基礎的研究 松本 俊夫 (東 大)</p> <p>冠動脈攣縮の成因と病態生理に関する研究 友池 仁暢 (九 大)</p> <p>免疫不全症候群の病態と治療に関する研究 松本 脩三 (北 大)</p> <p>癌の生物学的悪性度の指標としての癌辺縁組織内蛋白分解酵素活性値の利用—癌と間質の interaction からみて— 吉野 肇一 (慶 大)</p> <p>重症慢性関節リウマチ患者の臨床的および病態的解明 越智 隆弘 (阪 大)</p> <p>眼内血管新生と手術 田野 保雄 (大阪病院)</p>

年度	医学賞	医学研究奨励賞	
2		絨毛性疾患の発症機構に関する分子遺伝学的研究 ネコの橋における蓄尿促進神経機構に関する研究—蓄尿促進部位の局在と機能的役割の解明—	和気 徳男 (九大) 西沢 理 (秋田大)
3	神経細胞・細胞骨格の分子細胞生物学的研究 廣川 信隆 (東大) 神経内分泌学に関する基礎的・臨床的研究—とくに神経ペプチドの役割について— 井村 裕夫 (京大) 川崎病 (MCLS) に起因する冠動脈疾患、小児虚血性心疾患に対する外科治療の開発 北村惣一郎 (奈良医大)	生体内細胞移動に関与する細胞相互認識機構—リンパ球の再循環機構を中心にして— Wilson 病疾患モデル動物の樹立とその発症機序の遺伝学および病理学的研究 エストロゲンによる胸腺外 T リンパ球分化の活性化と自己免疫疾患女性優位現象 原虫感染における宿主防御機構およびエスケープ機構に係わる熱ショック蛋白質の役割 心筋細胞内 Ca 濃度調節と収縮制御に関する研究 職域がん検診のシステム化に関する研究 慢性心不全に対する新しい治療法：サウナ浴および温水浴による温熱性血管拡張療法 糖尿病の発症と糖輸送担体遺伝子 骨髄異形成症候群の分子病態の解析 成人 T 細胞白血病における IL-2 受容体発現に関する研究 脂質性オータコイドの代謝と作用機構に関する生化学的、分子生物学的研究 BRM による新しいがん局所免疫療法の開発 眼先天異常の成立機序 内視鏡使用による副鼻腔手術々々の開発 尿路結石症の病態と治療に関する研究	田中 寿子 (慈恵医大) 武市 紀年 (北大) 安保 徹 (新潟大) 姫野 國祐 (徳島大) 栗原 敏 (慈恵医大) 岡崎 勲 (慶大) 鄭 忠和 (鹿児島大) 岡 芳知 (東大) 平井 久丸 (東大) 内山 卓 (京大) 渡辺 毅 (東大) 島野 高志 (阪大) 白井正一郎 (名市大) 森山 寛 (慈恵医大) 郡 健二郎 (近畿大)
4	薬物代謝酵素に関する分子薬理学的研究 加藤 隆一 (慶大) アルファ2プラスミンインヒビターの発見とその臨床的意義の解明 青木 延雄 (東医歯大) MRI による眼球運動の研究とその応用 稲富 昭太 (滋賀医大)	神経組織に特異的な接着性膜糖蛋白質の構造と機能の研究 クラス II MHC 遺伝子導入腫瘍を用いた腫瘍拒絶反応の効果的誘導 $\gamma\delta$ 型 T 細胞の分化と機能 肺癌の組織発生、細胞動態、増殖及び分子生物学 脳髄黄色腫 (CTX) の遺伝子診断 原爆被爆者データベースの構築とシステム化に関する研究 顆粒リンパ球増多症の病態と治療に関する研究 Helicobacter pylori 感染性を有するサルにおける感染実験 インスリン非依存型糖尿病における膵ラ島アミロイド蛋白に関する研究 アポ E のコレステロール代謝における意義—発生工学的的手法を用いた解析 Secretory leukoprotease inhibitor (SLPI) 遺伝子の発現調節 日本人に多発する難治性ぶどう膜炎の分子遺伝学的研究 リンパ球除去による immunomodulation—腎移植における応用 癌転移に関する新しいファクター、MIA 抗原と MRP-1 (CD9) に関する研究 ヒト食道癌の浸潤・転移に関する因子	植村 慶一 (慶大) 中山 睿一 (岡山大) 吉開 泰信 (名大) 河合 俊明 (防衛医大) 脊山 洋右 (東大) 早川 式彦 (広島大) 押味 和夫 (女医大) 福田 能啓 (兵庫医大) 三家登喜夫 (和歌山医大) 山田 信博 (東大) 阿部 達也 (東北大) 大野 重昭 (横浜市大) 田島 惇 (東大分院) 三宅 正幸 (北野病院) 塩崎 均 (阪大)
5	カテコールアミンの分子生物学的研究 永津 俊治 (藤田保衛大) 心筋症に関する基礎的・臨床的研究—ウイルス感染免疫学説の提唱とその実証— 河合 忠一 (京都大)	ジアシルグリセロールキナーゼの分子多様性と神経・免疫系での機能的意義 細胞死に伴い活性化される遺伝子の同定—mRNA display 法を用いて— 癌原遺伝子発現法による循環中枢神経回路の研究 哺乳類一次知覚ニューロンにおける情報処理機構の遺伝子工学的的手法による解析	近藤 尚武 (東北大) 佐藤 真 (阪大) 三浦 光彦 (群馬大) 緒方 宣邦 (九州大)

年度	医学賞	医学研究奨励賞
5	腫瘍マーカーの研究 森 武貞 (大阪大)	本態性高血圧症におけるアンジオテンシノーゲン (AGT) 遺伝子の役割と地域医療への応用；北海道鷹栖町住民検診での検討 ヒト消化管腫瘍におけるガストリン受容体遺伝子の発現とその突然変異に関する研究 じん肺症における肺内病変と沈着粉じんの鉱物学的成分の関連 稀な血液凝固異常症の発見，ならびにその分子異常と病態生理に関する研究 糖尿病の発症におけるインスリン分泌機構異常に関する研究 糖尿病の成因としてのインスリン受容体異常，グルコキナーゼ異常，ミトコンドリア異常に関する研究 先天性脂質代謝異常症の遺伝子治療に向けての基礎的研究 大腸癌の転移性決定因子としての糖鎖分子発現機構の解析と転移制御への臨床応用 弓部大動脈手術における低体温逆行性脳循環法による脳保護効果の研究 血管内皮細胞と合成繊維によって構築するハイブリッド型人工血管の研究 網膜複合糖質の分子細胞生物学的研究—視細胞変性機構の解明に向けて—
6	マスト細胞の分化・生存・癌化の制御機構 北村 幸彦 (大阪大) 難治性神経疾患の解明—SMON からHAM へ— 井形 昭弘 (国立療養所中部病院)	筋細胞における機能的収縮構造構築の機構とダイナミクスに関する分子細胞生物学的研究 遺伝子標的組込みによる疾患モデルマウス作製系の確立 抗不整脈薬の有効性を判定する動物モデル不整脈の開発 癌免疫における癌拒絶抗原としての熱ショック蛋白質の研究 虚血性心疾患の発生・進展におけるサイトカインの役割に関する基礎的・臨床的研究 久山町の地域住民における老年期痴呆の有病率および発症率の疫学調査 イオンチャネルの制御による血管平滑筋細胞の増殖コントロール法の確立 アルツハイマー病脳におけるβ蛋白分子種のELISAおよびマススペクトロメトリーによる検討 アルツハイマー病におけるイノシトールリン脂質代謝異常の分子生物学的研究 癌の放射線治療効果と種々の癌関連遺伝子発現に関する免疫組織化学的検討 眼皮膚白皮症の原因となるチロジナーゼ遺伝子の変異についての研究 ヒト生理活性物質のみから構成される新しい治療薬の開発 パーキンソン病に対する星状神経節移植術が認知機能に及ぼす影響について 加齢による性機能低下の実態及びその中枢性要因に関する検討 脊髄におけるプロスタグランジンの痛覚に及ぼす影響 細胞傷害性遺伝子を用いた上皮性卵巣癌に対する遺伝子治療の基礎的臨床的検討
7	喫煙の発がん影響解明と対策に関する研究 渡邊 昌 (国立がんセンター)	視交叉上核における概日リズム発現及び同調の分子機構に関する研究

年度	医学賞	医学研究奨励賞	
7	<p>消化器癌の増殖, 浸潤, 転移に関連する遺伝子の研究 谷内 昭 (札幌医大)</p> <p>先天性心疾患に対する新しい外科治療法の開発 川島 康生 (国立循環器病センター)</p>	<p>新たな補体活性化経路, レクチン経路に関する研究</p> <p>ストレス応答による免疫制御の分子機構の解析</p> <p>開発途上国における母子保健向上のための方法論</p> <p>前白血病状態から白血病への進展の分子機構の解析</p> <p>アンジオテンシンII受容体サブタイプ遺伝子の発現調節と新しい転写抑制蛋白の構造決定に関する研究</p> <p>HTLV-I型関節症の分子生物学的病因解明と遺伝子治療の開発</p> <p>インスリン依存性糖尿病 (IDDM) の予知・予防を目的とした分子遺伝学的研究</p> <p>多機能器官再生因子 HGFcDNA 導入による肺線維症遺伝子治療に関する研究</p> <p>IgA 腎症における糸球体障害の細胞生物学的研究</p> <p>ヒト遺伝子組換え型 bFGF (Basic fibroblast growth factor) を用いた虚血性心疾患に対する外科的血管新生療法の基礎的研究</p> <p>遺伝子の多型性分析からみた癌発生および転移の予知と人種間での発癌特異性の解析</p> <p>微量癌細胞検出のための遺伝子学的診断法の確立</p> <p>網膜虚血に基づく遅発性神経細胞死の細胞内機構の解明と保護物質の開発</p> <p>尿路性器癌における抗癌剤耐性の機序と克服に関する研究</p>	<p>藤田 禎三 (福島医大)</p> <p>吉開 泰信 (名古屋大)</p> <p>倉辻 忠俊 (国立小児医療センター)</p> <p>三谷 絹子 (東大)</p> <p>松原 弘明 (関西医大)</p> <p>北島 勲 (鹿児島大)</p> <p>池上 博司 (阪大)</p> <p>八重柏政宏 (東北大加齢研)</p> <p>吉岡加寿夫 (近畿大)</p> <p>小塚 裕 (東大)</p> <p>加藤 俊二 (日医大)</p> <p>森 正樹 (九大生体防御研)</p> <p>柏井 聡 (京大)</p> <p>内藤 誠二 (九大)</p>
8	<p>哺乳類中枢神経系の発生・分化の分子生物学的解析 御子柴克彦 (東大医科研)</p> <p>パーキンソン病の発症機序と治療に関する総合的研究 水野 美邦 (順天堂大)</p> <p>後天性心疾患の外科治療の開発と確立 鈴木 章夫 (東医歯大)</p>	<p>神経シナプス後部の神経特異的細胞骨格の研究</p> <p>視神経再生と視覚機能回復</p> <p>家族性アルツハイマー病の分子病態の解明と拮抗物質の研究</p> <p>プリオン蛋白の機能とプリオン病の病態解明</p> <p>動脈硬化発症におけるスカベンジャー受容体ファミリー遺伝子の機能</p> <p>移植心冠動脈硬化症の分子機序と遺伝子治療</p> <p>インスリン依存型糖尿病 (IDDM) における細胞傷害性 T 細胞の膵 B 細胞傷害機構の解明</p> <p>水利尿剤の開発へ向けたバゾプレシン水チャネルの構造と機能の解析</p> <p>Helicobacter pylori 感染による胃粘膜障害の発症機序—特に胃癌との関わりを中心に—</p> <p>固形癌局所に浸潤, 集積している T 細胞の抗原レセプター機能の試験管内再構築</p> <p>シェーグレン症候群の特異的制御へのアプローチ—自己反応性 T 細胞と自己抗原の解析</p> <p>カンピロバクター腸炎後ギラン・バレー症候群の発症機序</p> <p>血管内皮保護を目的とした新しい肺保存液の開発</p> <p>肺癌におけるがん関連遺伝子の異常とその外科臨床腫瘍学への応用</p> <p>網膜色素上皮移植による網膜・脈絡膜萎縮症治療を目指して</p>	<p>白尾 智明 (群馬大)</p> <p>福田 淳 (阪大)</p> <p>西本 育夫 (慶大)</p> <p>宮本 勉 (長崎大)</p> <p>児玉 龍彦 (東大先端科研)</p> <p>磯部 光章 (信州大)</p> <p>伊藤 直人 (阪大)</p> <p>伏見 清秀 (医歯大)</p> <p>浅香 正博 (北大)</p> <p>山本 一彦 (九大生体防御研)</p> <p>住田 孝之 (聖マ医大)</p> <p>結城 伸泰 (獨協医大)</p> <p>和田 洋巳 (京大胸部疾患研)</p> <p>光富 徹哉 (愛知県がんセンター)</p> <p>玉井 信 (東北大)</p>
9	<p>デュシェンヌ型及びデュシェンヌ様筋ジストロフィーの分子論的研究 小沢 鏡二郎 (国立精神・神経センター)</p>	<p>遺伝子ノックアウトマウスを用いた痛覚情報処理機構の解析</p> <p>骨形成異常の発症機構に関する分子遺伝学的研究</p>	<p>緒方 宣邦 (広島大)</p> <p>村垣 泰光 (和歌山医大)</p>

年度	医学賞	医学研究奨励賞
9	<p>心血管系の発生・分化と負荷に対する適応に関する研究とその臨床応用 矢崎 義雄 (東 大)</p> <p>高カロリー輸液のわが国への導入・確立, 臨床栄養研究の展開 岡田 正 (阪 大)</p>	<p>糖尿病治療薬スルホニール尿素剤の作用機構の解明 稲垣 暢也 (千葉大)</p> <p>低濃度フッ化物暴露作業者の健康管理に関する研究—腎毒性と加齢に伴う腎機能低下との相互影響について 河野 公一 (阪医大)</p> <p>白血病発症の分子機構の解析 平井 久丸 (東 大)</p> <p>血管老化と平滑筋細胞増殖の分子機構 永井 良三 (群 大)</p> <p>バセドウ病の発症並びに甲状腺中毒症の維持・増悪機構に関する研究 西川 光重 (関西医大)</p> <p>膀胱中癌関連遺伝子分析による膀胱癌診断法の開発 澤武 紀雄 (金沢大)</p> <p>IgA 腎症発症の病因解明に関する研究 (IgA 腎症患者における Haemophilus parainfluenzae 抗原に対する扁桃リンパ球の免疫応答について) 鈴木 亨 (福井医大)</p> <p>Caチャンネル異常による小脳失調症の発症機序の解明 水澤 英洋 (医 歯 大)</p> <p>重症型遺伝性皮膚疾患の遺伝子診断ならびに培養表皮シートを用いた遺伝子治療法の基礎研究 清水 宏 (慶 大)</p> <p>癌遺伝子治療の新たな分子ターゲット/癌化シグナル抑制分子開発による癌治療への応用 田中 真二 (九大生体防御研)</p> <p>遺伝子導入法による虚血耐性獲得を応用した心筋保護法の確立に関する研究 澤 芳樹 (阪 大)</p> <p>網膜神経細胞再生過程に於ける選択的遺伝子発現と神経細胞移植へ向けての基礎的研究 梶原 一人 (慶 大)</p> <p>ヒト精子形成遺伝子の同定および精子形成機構の解明 並木 幹夫 (金沢大)</p>
10	<p>血清肝炎ウイルスの基礎的研究と臨床応用 真弓 忠 (自治医大)</p> <p>先天性脂質代謝異常症の分子生物学的研究並びに治療法の開発 衛藤 義勝 (慈恵医大)</p> <p>食道癌外科治療成績の向上と術式の確立—胸部食道癌に対する3領域リンパ節郭清術— 磯野 可一 (千葉大)</p>	<p>エリスロポエチンの脳梗塞抑止作用 阪中 雅広 (愛媛大)</p> <p>糖鎖欠落リコンビナントタンパク質製剤への糖鎖導入による生理活性の回復に関する研究 遠藤 正彦 (弘前大)</p> <p>糖尿病合併症の新しい薬物療法の開発に向けた遺伝子改変マウスの作製 矢部(西村)千尋 (京府医大)</p> <p>コンディショナル・ジーンターゲットングによるヒト発癌機構の解明 野田 哲生 (東北大)</p> <p>性染色体上のDNA多型を用いた個人識別—58億分の1は識別できるか— 塩野 寛 (旭川医大)</p> <p>造血幹細胞のクローン性増殖疾患の分子病態に関する研究 金倉 譲 (阪 大)</p> <p>Acute Coronary Syndrome 発症機転の研究—特に血流下の von Willebrand factor 依存性冠血栓形成機転の検討— 後藤 信哉 (東海大)</p> <p>単離系球体の三次元構造の同時解析及び組織所見の検討 伊藤 貞嘉 (東北大)</p> <p>大腸腫瘍組織における TGFβ シグナル伝達機構の解析 松崎 恒一 (関西医大)</p> <p>インスリン受容体基質ファミリーのインスリン作用における役割 戸辺 一之 (東 大)</p> <p>脳波・脳磁図によるヒト感覚機能の非侵襲的研究 橋本 勲 (都精神研)</p> <p>テロメラーゼを用いた膀胱癌の早期診断と治療 田中 雅夫 (九州大)</p> <p>視覚情報処理機構の解明とその臨床応用 小口 芳久 (慶 大)</p> <p>ベル麻痺 (特発性顔面神経麻痺) の病因, 病態に関する研究 村上 信五 (名市大)</p> <p>発癌機構におけるステロイドホルモン及びステロイドホルモンレセプターの役割の解析と発癌に寄与するホルモン応答遺伝子の同定 (とくに Ras を介する腫瘍能獲得機構について) 加藤 聖子 (九大生体防御研)</p>

年度	医学賞	医学研究奨励賞	
11	<p>MHC による免疫応答, 免疫システム枠組み, および免疫疾患の制御機構に関する研究 笹月 健彦 (九大生体防研)</p> <p>福山型先天性筋ジストロフィー—臨床病型の確立から遺伝子クローニングまで 福山 幸夫 (女医大)</p> <p>尿道下裂に対する形成術式の開発と確立 小柳 知彦 (北大)</p>	<p>肝臓由来幹細胞を用いた肝臓再生工学</p> <p>ヒト消化管ストローマ細胞腫瘍 (GISTs) 患者の予後に対する <i>c-kit</i> 遺伝子変異の影響</p> <p>アポリポプロテイン E 欠損マウスにおけるセロトニン作働性神経系の異常—アルツハイマー病の病態解明へ向けての新しい視点</p> <p>皮膚損傷の受傷後経過時間判定に関する法医病理学的研究—細胞増殖因子を中心として</p> <p>遺伝子治療のための基盤テクノロジーの開発と応用研究</p> <p>難治性循環器疾患の遺伝子治療のヒト臨床研究</p> <p>心臓血管ホルモンの臨床的意義に関する分子医学的研究</p> <p>剥離・変形を受けた気道上皮細胞に発現する機能遺伝子の検索</p> <p>腸管アレルギーにおける感作リンパ球 migration の動態とその分子機構</p> <p>慢性関節リウマチにおける滑膜増殖機構の解明と遺伝子治療の試み</p> <p>肝臓の臓器再生治療に関する基礎的研究</p> <p>前立腺癌における転移抑制遺伝子の同定と解析</p> <p>網脈絡膜循環における白血球動態評価とその意義</p> <p>アデノ随伴ウイルスを用いた頭頸部癌に対する遺伝子治療とその臨床応用</p> <p>腹膜炎敗血症時の横隔膜機能の低下—原因, 予防ならびに治療に関する研究</p>	<p>杉山 俊博 (秋田大)</p> <p>廣田 誠一 (阪大)</p> <p>成田 正明 (筑波大)</p> <p>大島 徹 (金沢大)</p> <p>小澤 敬也 (自治医大)</p> <p>森下 竜一 (阪大)</p> <p>中尾 一和 (京大)</p> <p>中村 秀範 (山形大)</p> <p>三浦総一郎 (防衛医大)</p> <p>宮坂 信之 (医歯大)</p> <p>谷口 英樹 (筑波大)</p> <p>市川 智彦 (千葉大)</p> <p>小椋祐一郎 (名市大)</p> <p>市村 恵一 (自治医大)</p> <p>藤村 直幸 (札幌医大)</p>
12	<p>脂質メディエーターによる生体制御と病態生理に関する研究 清水 孝雄 (東大)</p> <p>内臓脂肪症候群の概念確立とその分子機構の解明 松澤 佑次 (阪大)</p> <p>視神経炎—診断から視神経移植まで 安達恵美子 (千葉大)</p>	<p>アルツハイマー病における神経細胞死防御機序の開発—痴呆の克服をめざして—</p> <p>DNA チップを用いた新たなスクリーニング法による白血病の病態解明</p> <p>癌細胞内 pH の制御と固形癌の新しい治療戦略</p> <p>トランスジェニック動物を利用した異種間臓器移植法の開発</p> <p>小児期からの骨粗鬆症予防—最大骨量を高める方策を開発する追跡研究</p> <p>転写制御因子による白血病発症の分子機構</p> <p>動脈硬化治療戦略: CETP を標的とした遺伝子治療, 阻害薬, 過発現マウスと血管病変</p> <p>バセドウ病の病因・病態の解明による新たな治療法の開発と予防転写制御因子による白血病発症の分子機構</p> <p>抗エストロゲン剤による非アルコール性脂肪肝炎 (NASH) の成因・治療・疾患感受性遺伝子の解明</p> <p>脳動脈瘤が破裂にいたるプロセスの解明</p> <p>肝硬変に対する遺伝子治療の基礎的研究と臨床研究への展望</p> <p>術後の異時性大腸癌発生の予知における micro-satellite instability の有用性</p> <p>移植自家静脈グラフト内膜肥厚の成因とその制御—Nitric Oxide と遺伝子治療—</p> <p>泌尿器癌に対する腹腔鏡下手術の開発と臨床応用</p> <p>テロメア・テロメラーゼ分子を介したがんの新しい遺伝子治療法の開発</p>	<p>遠山 正彌 (阪大)</p> <p>間野 博行 (自治医大)</p> <p>河野 公俊 (産業医大)</p> <p>佐田 政隆 (東大)</p> <p>伊木 雅之 (近畿大)</p> <p>黒川 峰夫 (東大)</p> <p>朔 啓二郎 (福岡大)</p> <p>赤水 尚史 (京大)</p> <p>西原 利治 (高知医大)</p> <p>片岡 和夫 (近畿大)</p> <p>藤元 治朗 (兵庫医大)</p> <p>小西 文雄 (自治医大大宮医療センター)</p> <p>古森 公浩 (九州大)</p> <p>小野 佳成 (名古屋大)</p> <p>井上 正樹 (金沢大)</p>
13	<p>糖鎖と糖鎖遺伝子の新しい機能の発見 谷口 直之 (阪大)</p>	<p>全身性エリテマトーデスの発症に関わる遺伝素因の解明</p> <p>転写因子遺伝子を用いた幹細胞のインスリン産生細胞分化</p>	<p>広瀬 幸子 (順天大)</p> <p>倭 英司 (阪大)</p>

年度	医学賞	医学研究奨励賞
13	<p>動脈硬化性心血管病の病態解明 竹下 彰 (九 大 心 血 研)</p> <p>輸血後移植片対宿主病(輸血後GVHD)に関する研究 十字 猛夫 (日赤血液センター)</p>	<p>インスリン抵抗性に関わる新規な脂肪組織特異的遺伝子の同定とその機能解析 小川 渉 (神 戸 大)</p> <p>チミジンホスホリラーゼの血管新生, 浸潤, 転移への関与とその阻害方法の開発 秋山 伸一 (鹿 児 島 大 腫 瘍 研)</p> <p>アジア巨大都市化の影響下にある日本の新たな社会医学課題の系統的解析手法の開発 高野 健人 (医 歯 大)</p> <p>造血器腫瘍に対する新たな免疫遺伝子治療の開発 安川 正貴 (愛 媛 大)</p> <p>心不全の再生治療 小室 一成 (千 葉 大)</p> <p>インスリンおよび運動による糖代謝促進の分子メカニズムと糖尿病における異常の解明 浅野知一郎 (東 大)</p> <p>転写統合装置を用いたリウマチ滑膜細胞の包括的理解 中島 利博 (聖マ医大難研)</p> <p>Desert Hedgehog (DHH) 遺伝子変異による新しい遺伝性末梢神経障害の病態解明 梅原 藤雄 (鹿 児 島 大)</p> <p>難治性疼痛(求心路遮断痛)に対する大脳運動野刺激療法のメカニズム解析 齋藤 洋一 (阪 大)</p> <p>家族性乳癌の遺伝子診断とその臨床応用 野口眞三郎 (阪 大 バイオ研)</p> <p>骨髄由来細胞による肝再生の機序とその制御に関する研究 長谷川 潔 (東 大)</p> <p>尿失禁の症状尺度と疾患特異的なQOL尺度の開発 本間 之夫 (東 大)</p> <p>卵巣機能不全の病因・病態の解明と予防に関する研究 森田 豊 (東 大)</p>
14	<p>メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)の耐性獲得機構の解明と全ゲノム塩基配列の決定 平松 啓一 (順 天 大)</p> <p>先天性アミノ酸代謝異常の臨床分子遺伝—特に小児期高アンモニア血症の病態・病因解明と治療に関する研究 松田 一郎 (熊 本 大)</p> <p>生体肝移植の確立と普及に関する研究 田中 紘一 (京 都 大)</p>	<p>ヒト癌で活性化されるシアリダーゼのシグナル分子としての役割 宮城 妙子 (宮城県がんセンター)</p> <p>生活習慣病の病態に関わる新たな内分泌因子の同定とその医学応用 下村伊一郎 (阪大生命機能研究科)</p> <p>「2型糖尿病・小太り」に関する遺伝素因の包括的探索 武田 純 (群馬大生体調節研)</p> <p>癌抑制遺伝子 PTEN の生体における機能解析 鈴木 聡 (秋 田 大)</p> <p>生活習慣要因と大腸前がん病変の疫学研究 古野 純典 (九 州 大)</p> <p>骨髄細胞を用いた再生心筋細胞の開発と細胞移植による心不全治療法の開発 福田 恵一 (慶 應 大)</p> <p>膵β細胞グルコース応答性インスリン分泌におけるNADHシヤトル機構の役割と解明 江藤 一弘 (東 大)</p> <p>脂肪萎縮性糖尿病におけるレプチンの治療薬としての臨床応用に関する研究 小川 佳宏 (京 都 大)</p> <p>ウールリッヒ病におけるVI型コラーゲン欠損に関する病理学的及び遺伝子学的研究 樋口 逸郎 (鹿 児 島 大)</p> <p>ヘムオキシゲナーゼ1(HO-1)の多面的生理学的意義:世界初のヒトHO-1欠損症例からの学習 小泉 晶一 (金 沢 大)</p> <p>新しい脱細胞化同種/異種弁による弁移植医療の開発—至適脱細胞化弁の開発と自己細胞の誘導について— 北川 哲也 (徳 島 大)</p> <p>重症頭部外傷後に長期植物状態を呈している患者の意識回復過程に関する研究 塩崎 忠彦 (阪 大)</p> <p>間葉系骨髄幹細胞の増殖・分化制御による軟骨再生 内尾 祐司 (島根医大)</p> <p>角膜の再生医療 木下 茂 (京 都 府 大)</p> <p>卵巣における内分泌攪乱物質(特にダイオキシンを中心に)の作用機序の解明 峯岸 敬 (群 馬 大)</p>

年度	医学賞	医学研究奨励賞	
15	<p>体内時計の分子機構に関する研究 岡村 均 (神戸大)</p> <p>動脈硬化の分子機構の解明とその成果の臨床応用 北 徹 (京大)</p> <p>末期重症心不全患者救命のための補助人工心臓の実用化に関する基礎的研究及び臨床応用 高野 久輝 (国立循環研)</p>	<p>p21 (WAF1/Cip1) による中枢神経軸索再生への試み</p> <p>成人発症II型シトルリン血症発症機序の解明と治療法の開発</p> <p>慢性骨髄性白血病トランスジェニックモデルを用いた新たな癌進展関連遺伝子の単離と解析</p> <p>高密度ゲノムアレイの開発と難治性疾患の病態解明</p> <p>無精子症における StAR 蛋白質結合蛋白質 (StAR-Binding-Protein ; SBP) の役割の解明</p> <p>ヘリコバクター・ピロリ感染が胃がん頻度の地域差に与える影響についての研究</p> <p>加齢黄斑変性症の罹患率と生活習慣ならびに遺伝子多型の研究</p> <p>冠インターベンション後再狭窄に対する新規遺伝子治療・分子治療の探索研究とその臨床応用</p> <p>腸管粘膜免疫および分化再生機構の特殊性を応用した炎症性腸疾患に対する画期的治療法開発</p> <p>糖尿病性腎症に対する遺伝子医薬の開発に関する研究</p> <p>遺伝性脱髄疾患の抗アポトーシス蛋白を用いた治療法の開発</p> <p>腫瘍細胞の抗がん剤に対する耐性獲得機構の解明—Gastrointestinal Stromal Tumors における分子標的治療薬 (STI571) をモデルとして</p> <p>疾患感受性遺伝子解析を用いたステロイド性大腿骨頭壊死に対する予防法の確立</p> <p>特発性黄斑円孔の病態に関する基礎的研究</p> <p>慢性閉塞性肺疾患モデルを利用した吸入麻酔薬の気道平滑筋弛緩作用の解明</p>	<p>山下 俊英 (阪大)</p> <p>佐伯 武頼 (鹿児島大)</p> <p>本田 浩章 (広大原爆放医研)</p> <p>稲澤 譲治 (医歯大難治研)</p> <p>菅原 照夫 (北大)</p> <p>田邊 直仁 (新潟大)</p> <p>寺崎 浩子 (名大)</p> <p>江頭 健輔 (九大)</p> <p>渡辺 守 (医歯大)</p> <p>古家 大祐 (滋賀医大)</p> <p>大橋 十也 (慈医大)</p> <p>西田 俊朗 (阪大)</p> <p>久保 俊一 (京府医大)</p> <p>池田 恒彦 (阪医大)</p> <p>山蔭 道明 (札医大)</p>
16	<p>成人脳における神経幹細胞の同定と中枢神経系の再生医学 岡野 栄之 (慶應大)</p> <p>新規ホルモン、ナトリウム利尿ペプチドとレプチン、の Translational Research 中尾 一和 (京大)</p> <p>尿路結石症の病態解明と予防法への応用研究 郡 健二郎 (名市大)</p>	<p>転写因子 E2F-1 の発癌における役割の解明と癌予防への応用</p> <p>成体心臓組織幹細胞の細胞株化と心筋細胞への分化の分子機序および誘導因子の解明</p> <p>消化管シグナルによる膵β細胞・脂肪細胞の機能関連とその破綻</p> <p>網膜色素変性症に対する人工網膜開発に関する基礎的研究</p> <p>緑内障感受性遺伝子多型の解明と個別化医療による失明予防</p> <p>オレキシン及びノルアドレナリンを指標とした乳幼児突然死症候群における覚醒不全の検証</p> <p>動脈硬化進展を抑制する新たな血液凝固調節因子の同定とその臨床応用に関する研究</p> <p>劇症1型糖尿病患者膵に発現する遺伝子の網羅的検討</p> <p>ヒト心筋及び骨格筋から心筋再生医療に用いる心筋幹細胞株の樹立</p> <p>HYPOXIA RESPONSIVE ELEMENT を利用した生体内低酸素モニタートランスジェニック動物による、進行性腎疾患での虚血状態の意義の解明</p> <p>骨髄幹細胞と生分解性素材を用いた再生血管の作成と臨床応用</p> <p>不活化単純ヘルペスウイルスを用いた癌免疫療法の確立と臨床応用</p>	<p>古川 雄祐 (自治医大分子病態研)</p> <p>永井 敏雄 (千葉大)</p> <p>山田祐一郎 (京大)</p> <p>不二門 尚 (阪大)</p> <p>真島 行彦 (慶應大)</p> <p>澤口 聡子 (女医大)</p> <p>東 博之 (徳島大)</p> <p>今川 彰久 (阪医大)</p> <p>王 英正 (京大)</p> <p>南学 正臣 (東大)</p> <p>新岡 俊治 (女医大)</p> <p>戸田 正博 (慶應大)</p>

年度	医学賞	医学研究奨励賞
16		発癌機構の解析に基づく Ewing 肉腫の分子標的治療の開発 造影剤+超音波による NFκB-decoy-HGF 遺伝子同時導入：移植腎長期生着の試み 眼光学系および視覚の質に関する定量的解析 岩本 幸英 (九州大) 東 治人 (阪医大) 大鹿 哲郎 (筑波大)
17	サイトカインの分子生物学・免疫学的研究 平野 俊夫 (阪大) インスリン作用と糖尿病発症機序の解明 春日 雅人 (神戸大) 尿路移行上皮がんの多発性に関する生物学的特性の解析にもとづく、膀胱全摘除術後も尿道から自然排尿可能な手術法の開発 垣添 忠生 (国立がんセンター)	致死性不整脈における過分極誘発陽イオンチャネルの病態生理学的機能の解明 DNAM-1 (CD226) の腫瘍免疫における役割 発癌における脱分化機構の解明 Abl-Lyn キナーゼ同時阻害剤 NS-187 による難治性慢性骨髄性白血病治療法の開発 アドレノメデュリン-RAMP2 系の血管再生における意義と治療応用 エネルギー代謝転写調節研究による生活習慣病の分子機序の解明と新規治療法の開発 アルツハイマー病 (AD) 患者家族の介護負担増悪の関連要因：痴呆の重症度からの検討 ビタミン D による骨粗鬆症の予防医学的研究—高齢者の骨折および骨密度をアウトカムとしたコホート研究— 安全な HLA 不適合移植を可能にする自殺遺伝子導入ドナーリンパ球輸注療法の臨床研究 siRNA ライブラリを用いた癌エピジェネティクス異常メカニズムの解明と分子標的治療の開発 IDO 非発現性樹状細胞—癌細胞の融合細胞を用いた antigen-specific polyclonal CTL の誘導と増幅 血管内膜平滑筋細胞の遊離型分化抑制因子 LR11 の機序解明とその臨床応用 酸化ストレス、JNK 経路を介した糖尿病発症・進展の分子機構の解明 アデノウイルス性結膜炎の新しい薬物療法の開発 麻酔薬の中樞神経作用と GABA 受容体を介する抑制系ニューロンネットワーク：GABA 合成酵素ノックアウトマウスでの解析 鷹野 誠 (自治医大) 澁谷 彰 (筑波大) 山中 伸弥 (京大再生研) 木村 晋也 (京大) 新藤 隆行 (信州大) 島野 仁 (筑波大) 荒井由美子 (国立長寿医療センター) 中村 和利 (新潟大) 長澤 俊郎 (筑波大) 鈴木 拓 (札幌医大) 小井戸薫雄 (慈恵医大) 武城 英明 (千葉大) 金藤 秀明 (阪大) 内尾 英一 (福岡大) 西川 光一 (群馬大)
18	TGF-β のシグナル伝達機構とがんの新たな治療法に関する研究 宮園 浩平 (東大) 心血管系の構築改変の新しい分子機構と創薬 永井 良三 (東大) 肝切除と肝移植の安全性向上に関する総合的・相互的研究 幕内 雅敏 (東大)	ジストニアパーキンソニズムモデルマウスの作製とその解析 パターン認識分子 (Toll 様受容体と肺コレクチン) による自然免疫生体防御 筋無力症発症の分子メカニズムの解明とその診断、治療および予防法の開発 がん幹細胞を標的とした新しいがん免疫治療に関する基盤的研究 ヒト胎盤発生工学と再生医療システム構築への応用 眼内血管増殖疾患とエリスロポエチンによる血管制御 疫学的手法による性ホルモン関連がん (乳がん、卵巣がん、子宮内膜がん、前立腺がん) のリスク要因解明と予防への応用 デジタルマンモグラフィによる乳がん検診の精度評価に関する研究 池田 啓子 (自治医大分子病態研) 黒木 由夫 (札幌医大) 重本 和宏 (愛媛大) 清野研一郎 (聖マ医大難治研) 有馬 隆博 (東北大) 高木 均 (県立尼崎病院) 森 満 (札幌医大) 大内 憲明 (東北大)

年度	医学賞	医学研究奨励賞
18		<p>テロメラーゼ複合体遺伝子異常で発症する骨髄不全症に対する新規造血幹細胞移植治療、遺伝子治療の開発 山口 博樹 (日医大)</p> <p>発現誘導型トランスジェニックマウスを用いた心不全発症機構解明と新たな治療法の開発 塩島 一郎 (千葉大)</p> <p>脂肪細胞由来の抗糖尿病・抗動脈硬化ホルモン、アディポネクチンの受容体の作用メカニズム・病態生理学的意義の解明 山内 敏正 (東大)</p> <p>地域基盤型研究による認知症性疾患の早期診断及び予防法開発 山田 正仁 (金沢大)</p> <p>心臓手術後心房細動に対する遺伝子治療 石井 庸介 (日医大)</p> <p>卵巣悪性胚細胞腫瘍の基礎的・臨床的研究 吉川 史隆 (名大)</p> <p>黄斑網膜再生による加齢黄斑変性に対する新規治療法の開発 玉置 泰裕 (東大)</p>
19	<p>リンパ球機能分子と免疫調節 奥村 康 (順天堂大)</p> <p>疾病発生に関わる社会的な生活環境要因に関する研究 高野 健人 (医歯大)</p> <p>2型糖尿病の分子機構に関する研究 門脇 孝 (東大)</p> <p>難治性角膜疾患の病態解明と治療法の開発 西田 輝夫 (山口大)</p>	<p>内分泌攪乱化学物質による核内ホルモン受容体SXR機能の攪乱作用 鯉淵 典之 (群馬大)</p> <p>分子時計による造血幹細胞制御とその破綻による白血病発症の研究 千葉 滋 (東大)</p> <p>腫瘍幹細胞特異的抗体療法を目指した腫瘍幹細胞抗原の同定 保仙 直毅 (阪大)</p> <p>メタボリックシンドロームの理解・克服を目指した臓器間代謝情報ネットワーク機構の解明 片桐 秀樹 (東北大)</p> <p>網膜変性疾患における神経細胞死制御と軸索再生療法 原田 高幸 (都神経科学総合研究所)</p> <p>破骨細胞を標的とした関節リウマチ骨破壊治療の基礎的研究 高柳 広 (医歯大)</p> <p>小児生活習慣病予防のための多機関連携による栄養指導システムの構築 中堀 豊 (徳島大)</p> <p>遺伝子的リスクを考慮した骨折の日本版リスク評価モデルの開発 玉置 淳子 (近畿大)</p> <p>加齢性EBV関連リンパ増殖異常症の臨床病理学的、生物学的研究 中村 栄男 (名大)</p> <p>アドレノメデュリンとPAMPの機能解析と治療応用の可能性検索 加藤 丈司 (宮崎大)</p> <p>膵β細胞転写因子によるインスリン分泌制御とその破綻 山縣 和也 (熊本大)</p> <p>客観的バイオマーカーによる統合失調症の早期診断法の開発 笠井 清登 (東大)</p> <p>オーグメントドリアリティーを用いたリアルタイム腹腔鏡手術ナビゲーションシステム開発 滝内 秀和 (西宮市立中央病院)</p> <p>脈絡膜新生血管病における自然免疫細胞群の関与とその治療への応用 園田 康平 (九大)</p>
20	<p>新規融合型チロシンキナーゼを標的とした肺がん分子診断法・分子標的療法の開発 間野 博行 (自治医大)</p> <p>国民を代表する集団の長期追跡調査による動脈硬化性疾患予防のための研究：NIPPON DATA80・90 上島 弘嗣 (滋賀医大)</p> <p>腸管局所免疫機構の解明に基づく炎症性腸疾患に対する新しい治療法の開発 日比 紀文 (慶大)</p>	<p>炎症による発がんモデルの構築 中野 裕康 (順天堂大)</p> <p>術後腸管癒着の免疫学的発症機序の解析と制御法の開発 善本 知広 (兵庫医大)</p> <p>新規免疫抑制性サイトカインIL-27による免疫制御機構の解明と治療応用 吉田 裕樹 (佐賀大)</p> <p>心臓特異的ミオシン軽鎖キナーゼ(cardiacMLCK)の機能解析による心不全の分子機構の解明 高島 成二 (阪大)</p> <p>自己免疫疾患の病態解明 松本 満 (徳島大疾患酵素学研究所)</p> <p>アジアにおける新出現型ヒトロタウイルスの蔓延に関する分子疫学的研究 小林 宣道 (札幌医大)</p>

年度	医学賞	医学研究奨励賞
20		<p>緑茶ポリフェノールと要介護・死亡リスクとの関連に関する血清疫学研究 辻 一郎 (東北大)</p> <p>医師の地域間偏在に関する探索的研究 前沢 政次 (北大)</p> <p>顆粒球コロニー刺激因子(G-CSF)による急性心筋梗塞治療の臨床的研究 高野 博之 (千葉大)</p> <p>新規の脳内摂食調節物質の同定と治療応用研究 中里 雅光 (宮崎大)</p> <p>遺伝子改変マウス作製による2型糖尿病の分子メカニズムの解明 窪田 直人 (東大)</p> <p>甲状腺濾胞癌の術前低侵襲診断法の確立 高野 徹 (阪大)</p> <p>新生児 TSS 様発疹症における免疫寛容誘導に対する制御性 T 細胞の役割の解析 高橋 尚人 (自治医大)</p> <p>組織再生技術と生体内吸収性材料を応用した新規ハイブリッド型再生椎間板の開発応用 小谷 善久 (北大)</p> <p>子宮内膜幹細胞を標的にした子宮内膜症の病因メカニズムの解明と新しい治療法の開発 丸山 哲夫 (慶大)</p>
21	<p>核一細胞質間蛋白質輸送機構の解明と高次生命機能研究への展開 米田 悦啓 (阪大)</p> <p>環境リスクによる潜在的な健康障害の解明—特に次世代影響に関する研究 岸 玲子 (北大)</p> <p>マイクロサージャリーによる血管柄付き遊離組織移植術 波利井清紀 (杏林大)</p>	<p>神経細胞死を抑制するアルツハイマー病の第三代治療法 松岡 正明 (東京医大)</p> <p>がんの自然免疫療法—確立に向けての基礎研究— 瀬谷 司 (北大)</p> <p>心筋転写制御因子 HOP の会合分子同定ならびに HOP 変異が心筋症を惹起する機序の解明 森田 啓行 (東大)</p> <p>心不全におけるスプライシング機構の役割解明 朝倉 正紀 (国立循環器病センター)</p> <p>膵β細胞オートファジーと膵島アミロイド形成 綿田 裕孝 (順天堂大)</p> <p>神経堤細胞の運命決定と発達緑内障の分子メカニズムの解明 稲谷 大 (熊本大)</p> <p>メタボリックシンドロームにおける骨代謝と糖代謝の相互影響 森田 明美 (国立健康・栄養研究所)</p> <p>チェルノブイリ周辺にみられる甲状腺結節は、がん発症のリスクなのか? 高村 昇 (長崎大)</p> <p>地域住民を対象にした慢性腎臓病 (CKD) の実態調査研究 井関 邦敏 (琉球大)</p> <p>I型インターフェロン制御を目的としたトロンボモジュリンの抗炎症作用機序の解明 伊藤 量基 (関西医大)</p> <p>膵β細胞量調節機構の解明と新規糖尿病治療法の開発 寺内 康夫 (横浜市大)</p> <p>酸素/エネルギーハンドリングにおける心血管ホルモンの意義とメタボリックシンドローム包括的医療への応用 伊藤 裕 (慶大)</p> <p>トランスレーショナルゲノミクスに基づいた難治性小児固形腫瘍における疾患特異的な新規治療法の開発 滝田 順子 (東大)</p> <p>網膜色素変性の治療適応決定と予後予測に有用な網膜微細形態計測法と黄斑機能解析法の確立 近藤 峰生 (名大)</p> <p>難治性習慣流産における原因遺伝子の探索 杉浦 真弓 (名市大)</p>
22	<p>人工多能性幹細胞の樹立 山中 伸弥 (京大)</p> <p>神経変性疾患の分子病態機序の解明 辻 省次 (東大)</p> <p>消化器癌幹細胞の臨床的意義 森 正樹 (阪大)</p>	<p>自己骨髄間葉系幹細胞療法とイマチニブの併用による糖尿病合併症の治療戦略 藤宮 峯子 (札幌医大)</p> <p>脂肪組織の炎症抑制反応による代謝改善に関する基礎的研究 薄井 勲 (富山大)</p> <p>アクチンの構造様式制御による聴覚受容メカニズムの解明 北尻真一郎 (京大)</p> <p>慢性移植片対宿主病の発症機構における間葉系幹細胞の役割と新規治療法の開発 小川 葉子 (慶大)</p> <p>癌ワクチン療法における予後予測に有用な新しいバイオマーカーの開発 窪田 哲朗 (久留米大)</p>

年度	医学賞	医学研究奨励賞
22		<p>虚血性心不全形成過程における心筋細胞オートファジーの役割 竹村 元三 (岐 阜 大)</p> <p>高血圧発症・進展における脳内活性酸素による交感神経系活性化機構解明と治療法の開発 廣岡 良隆 (九 大)</p> <p>膵内・外分泌細胞再生機構の解明と膵疾患治療への臨床応用 洪 繁 (名 大)</p> <p>尿バイオマーカーのパネル化による糖尿病管理で得られる糖尿病性腎症の発症・進行抑制効果と医療経済効果 池森 敦子 (聖マ医大)</p> <p>神経障害性疼痛としての片頭痛の病態解明と治療法の開発 鈴木 則宏 (慶 大)</p> <p>統合失調症の治療法・予防法開発研究 橋本 亮太 (子どものこころの分子統御機構研究センター)</p> <p>光イメージング法を用いた脳の健康に関する生涯発達研究 酒谷 薫 (日 大)</p> <p>子宮内膜症における癒痕形成の病態解明と新しい視点に基づく治療法の開発 奈須 家栄 (大 分 大)</p> <p>新しい画像解析システムを利用した緑内障の極早期診断法と進行評価法の確立 富所 敦男 (東 大)</p> <p>Adipokine の制御による乾癬の治療：メタボリックシンドロームとの関連 神田奈緒子 (帝 京 大)</p>
23	<p>マウスモデルを用いた大腸がんの研究 武藤 誠 (京 大)</p> <p>わが国から胃癌を撲滅するための具体的戦略 浅香 正博 (北 大)</p> <p>超高齢社会における新しい運動器学の構築とその病態解明、および先端的評価法・治療法の開発 中村 耕三 (国立障害者リハビリテーションセンター)</p>	<p>膵β細胞の分泌準備分子機構の可視化解析：神経終末との対比 高橋 倫子 (東大疾患生命工学センター)</p> <p>新規生体分子イメージングによる慢性炎症を基盤とする生活習慣病病態の解明 西村 智 (東 大)</p> <p>ヒト体細胞から直接ヒト心筋細胞を作成するリプログラミング技術の開発 家田 真樹 (慶 大)</p> <p>肺がん原因遺伝子 EML4-ALK の発見と臨床応用 曾田 学 (自治医大)</p> <p>自然免疫系におけるウイルス認識機構に着目した新たな感染防御へのアプローチ 高岡 晃教 (北大遺制研)</p> <p>筋萎縮性側索硬化症の原因遺伝子 Optineurin のモデルマウスの作製・評価 丸山 博文 (広大原爆放医研)</p> <p>消化器癌幹細胞における CD44 を介した ROS 制御機構の解明と治療への応用 石本 崇胤 (熊 本 大)</p> <p>通信情報技術を活用し構築した緑内障診療支援システムの課題と有用性の証明 柏木 賢治 (山 梨 大)</p> <p>長寿・老化モデルマウスを用いた慢性炎症機構の解明 南野 徹 (千 葉 大)</p> <p>脳梗塞に対する血管保護療法の確立に関する研究 下畑 享良 (新潟大脳研)</p> <p>消化器癌細胞全ゲノム解析による再発転移機構の解明 三森 功士 (九大別府病院)</p> <p>凍結免疫療法を併用した新しい脊椎転移がん手術の開発 村上 英樹 (金 沢 大)</p> <p>卵巣癌の分子生物学的特性を利用した新規治療法の開発 中山健太郎 (島 根 大)</p> <p>尿路結石の形成機序における環境要因と遺伝要因からみた病態解明 安井 孝周 (名 市 大)</p> <p>ヒトパピローマウイルスを指標とした原発不明癌頸部リンパ節転移の個別化治療 猪原 秀典 (阪 大)</p>

年度	医学賞	医学研究奨励賞
24	<p>幹細胞システムにおける細胞分化機構の解明 仲野 徹 (阪 大)</p> <p>魚食により摂取される環境汚染物質の健康影響とリスク評価に関する研究 佐藤 洋 (内閣府食品 安全委員会)</p> <p>日本人の虚血性心疾患に関する基礎的・臨床的研究 下川 宏明 (東 北 大)</p> <p>ABO血液型不適合腎移植への挑戦—免疫学的禁忌の克服と臨床応用の普及 高橋 公太 (新 潟 大)</p>	<p>新規細胞接着分子システムが動脈硬化を制御する分子機構 扇田 久和 (滋賀医大)</p> <p>腸管上皮培養技術を応用した全腸管組織体外構築の試み 中村 哲也 (医 歯 大)</p> <p>ミトコンドリアダイナミクスによるエネルギー代謝調節機構の解明からナノ治療へ 野村 政壽 (九 大)</p> <p>膵臓癌の早期診断法の開発に関する研究 谷内田真一 (国立がん研究センター研究所)</p> <p>脳磁計による神経義手制御と ALS 患者への適応 柳澤 琢史 (阪 大)</p> <p>社会格差と健康—行動経済学的アプローチによるメカニズム解明 橋本 英樹 (東 大)</p> <p>東日本大震災被災地における保健医療従事者に対するこころのケア及び自殺対策の教育システムの構築を目的とした地域介入研究 大塚耕太郎 (岩 医 大)</p> <p>トランスレーショナルリサーチ実践による新しい急性心筋梗塞治療法の開発 南野 哲男 (阪 大)</p> <p>肝細胞癌の発症リスクに寄与するバイオマーカーの同定と有用性の検証 大石 和佳 (放射線影 響研究所)</p> <p>日本人糖尿病患者の特徴と病態に関する臨床疫学的検討 曾根 博仁 (新 潟 大)</p> <p>思春期注意欠如多動性障害へのペアレントトレーニングは愛着の神経基盤を変化させるか 石井 礼花 (東 大)</p> <p>急性中耳炎の難治化の病態解明と粘膜ワクチンによる感染予防に関する研究 保富 宗城 (和 医 大)</p> <p>発癌性ウイルス特異的免疫誘導を介した子宮頸癌に対する予防的・治療的薬剤の開発 川名 敬 (東 大)</p> <p>過活動膀胱における KIT-SCF シグナル伝達系からみた病態解明と臨床応用 窪田 泰江 (名 市 大)</p> <p>免疫・アレルギー疾患の発症における皮膚の役割の解明 梶島 健治 (京 大)</p>
25	<p>骨髄異形成症候群における RNA スプライシング因子の変異の発見 小川 誠司 (京 大)</p> <p>地域および職場における心の健康の実態、関連要因解明および対策に関する研究 川上 憲人 (東 大)</p> <p>インクレチン生理機能の解明と日本人糖尿病におけるその意義 清野 裕 (関西電力病院)</p>	<p>マルチカラー細胞系譜追跡法による成体幹細胞の同定と解析 上野 博夫 (関西医大)</p> <p>抗癌剤耐性を促進するがん特異的な免疫調節因子同定とその臨床的意義の検討 地主 将久 (北大遺伝研)</p> <p>蛍光生体イメージング技術を駆使した骨髄内免疫細胞分化の時空間的解明 石井 優 (阪 大)</p> <p>わが国におけるサルコペニアの定義およびその妥当性の検証 谷本 芳美 (大阪医大)</p> <p>大規模二次的データを用いた臨床疫学、医療経済・政策学研究 康永 秀生 (東 大)</p> <p>脳梗塞に対する再生医療—日本初の薬事法に基づく生物製剤化への試み— 本望 修 (札幌医大)</p> <p>サイクロフィリン A を基盤とする心血管病の成因解明と新しい診断・予防・治療法の開発 佐藤 公雄 (東 北 大)</p> <p>抗ヘリコバクター・ピロリ CagA 抗体迅速検出キットの開発 塩田 星児 (大 分 大)</p> <p>糖尿病血管合併症の発症阻止に向けた新たな治療戦略の構築 荒木 信一 (滋賀医大)</p> <p>デルマタン 4-O-硫酸基転移酵素-1 欠損に基づくエーラスダンロス症候群の病態解明と治療法の開発 古庄 知己 (信 州 大)</p> <p>患者組織由来脂肪幹細胞の臨床応用を目指した開発研究 三吉 範克 (大阪府立成人病センター)</p> <p>COX 代謝からみた好酸球性副鼻腔炎の病態解明と新規治療法の開発 岡野 光博 (岡 山 大)</p>

年度	医学賞	医学研究奨励賞
25		<p>子宮体癌においてエピジェネティックな制御を受けている microRNA を用いた創薬研究 前立腺肥大症に対する個別化治療と新規創薬開発に向けた基礎的研究 虚血性網膜症における血管再生療法の開発</p> <p>阪埜 浩司 (慶 大) 小島 祥敬 (福島医大) 植村 明嘉 (神戸大)</p>
26	<p>ピロリ菌による胃癌発症の分子機構 畠山 昌則 (東 大)</p> <p>癌の分子標的予防法の確立とその応用に向けての研究 酒井 敏行 (京府医大)</p> <p>自己免疫疾患に対する分子生物学的解析 山本 一彦 (東 大)</p>	<p>中枢神経・肝臓クロストークの分子メカニズムの解明 (金沢大脳・肝インターフェースメディスン研究センター) 井上 啓</p> <p>筋萎縮性側索硬化症の新規モデル動物作成による発症病態の解明 河原 行郎 (阪 大)</p> <p>癌細胞特異的な TGF-β シグナル伝達制御機構の統合的同定解析 鯉沼 代造 (東 大)</p> <p>癌上皮間葉移行における microRNA 転写機構の解明 水口 義昭 (日 医 大)</p> <p>下部尿路機能障害における全身および局所血流障害からみた病態解明と臨床応用 松本 成史 (旭川医大)</p> <p>滲出型加齢黄斑変性の発症、進展における全身的因子の解析 柳 靖雄 (東 大)</p> <p>超高齢化社会における失明予防のための緑内障ビックデータによるデータマイニング 中澤 徹 (東 北 大)</p> <p>遺伝性不整脈の新たな原因遺伝子と機序の解明ならびに個別化療法の確立 渡部 裕 (新 潟 大)</p> <p>心筋症の発症・進展における樹状細胞の意義 安齊 俊久 (国立循環器病研究センター)</p> <p>思春期特発性側弯症に対する次世代型 3 次元変形矯正固定術：アナトミカル・ロッドを用いたオーダーメイド外科治療への展開 須藤 英毅 (北 大)</p> <p>内耳再生医療をめざした内耳薬物動態の解明 神崎 晶 (慶 大)</p> <p>ヒト人工多機能幹細胞由来心筋細胞 Extracellular matrix (ECM) グラフトを用いた心不全治療の開発 宮城 泰雄 (日 医 大)</p> <p>増殖因子と細胞内シグナル制御による糖尿病網膜症の病的血管の再生治療 鈴間 潔 (長 崎 大)</p> <p>ヒト無精子症の病態解明および臨床医学への応用 宮本 敏伸 (旭川医大)</p>
27	<p>慢性炎症・癌化に関わる新しいユビキチン修飾系の発見 岩井 一宏 (京 大)</p> <p>生活習慣病のリスク要因解明と予防対策の評価に関する公衆衛生学的研究 磯 博康 (阪 大)</p> <p>高血圧の発症の分子メカニズム 藤田 敏郎 (東大先端科学技術研究センター)</p> <p>がん外科手術手技に関する臨床研究法の確立とそれを用いた胃がんリンパ節郭清の標準化 笹子三津留 (兵庫医大)</p>	<p>分子イメージングによるがんのコンパニオン診断とイメージングに基づいた光線治療法の開発 光永 真人 (慈恵医大)</p> <p>褐色・白色脂肪細胞における転写・エピゲノム制御と肥満症における意義 脇 裕典 (東 大)</p> <p>ストーマ患者に対する新たな同種複合組織移植研究 荒木 淳 (東 大)</p> <p>子宮内膜由来の着床障害による不妊症の関連遺伝子の解析 黒田 恵司 (順天堂大)</p> <p>医師の健康支援に関する産業保健的介入のあり方の検討 和田 耕治 (国立国際医療研究センター)</p> <p>心不全特異的な BNP 転写誘導メカニズムの解明による新たな経口心不全治療薬開発の試み 塚本 蔵 (阪 大)</p> <p>肺癌化学療法に伴う免疫耐性機構の動的変化を克服する化学免疫療法の基盤開発とその制御 大植 祥弘 (川崎医大)</p> <p>消化器癌における常在微生物群ゲノムの解析と分子異常・免疫応答・環境因子との関連 能正 勝彦 (札幌医大)</p> <p>炎症性腸疾患における腸内細菌叢パターン解析による新たな診断分類、治療選択手法の確立 高山 哲朗 (東 海 大)</p> <p>臓器間神経ネットワークによる体重調節機構の解明に基づく新規肥満治療薬の開発 山田 哲也 (東 北 大)</p> <p>CTC チップを用いた循環腫瘍細胞捕捉と低侵襲的な新規膀胱癌確定診断法の確立 横堀 武彦 (群 馬 大)</p>

年度	医学賞	医学研究奨励賞
27		<p>食道癌における“がん代謝”に関わる epigenomic biomarker の網羅的解析 馬場 祥史 (熊本大)</p> <p>聴覚機能の成立に関わるアクチン制御機構の解明 坂口 博史 (京府医大)</p> <p>メタボリックシンドロームにおける尿路結石促進機序の解明と分子標的治療への応用 岡田 淳志 (名市大)</p> <p>次世代型偏光感受型光干渉断層計による術後瘢痕化評価 福田 慎一 (筑波大)</p>
28	<p>2光子イメージングと光操作法による大脳シナプスの研究 河西 春郎 (東大疾患生命工学センター)</p> <p>日本における循環器疾患治療のエビデンス 小川 久雄 (国立循環器病研究センター)</p> <p>重症心不全に対する世界初の心筋再生医療製品「ハートシート」の開発 澤 芳樹 (阪大)</p>	<p>遺伝統計学による新しい疾患ゲノム創薬の枠組みの構築 岡田 随象 (阪大)</p> <p>交感神経による適応免疫応答の概日リズム形成機構 鈴木 一博 (阪大免疫学フロンティア研究センター)</p> <p>大腸がん幹細胞の機能的な同定と新しい治療法開発 佐藤 俊朗 (慶大)</p> <p>メタボリックシンドロームの病態形成における臓器間神経ネットワークの意義の解明と治療応用法の開発 宇野 健司 (東北大)</p> <p>HMG-CoA 還元酵素阻害薬による移植心の冠動脈内膜肥厚抑制効果の解析 内山 雅照 (帝京大)</p> <p>電算化データを用いた認知症・生活習慣病判定のアルゴリズム開発とダイナミックコホート研究への応用 山岸 良匡 (筑波大)</p> <p>血管内皮の恒常性維持機構破綻がもたらす臓器線維化機構の解明 金崎 啓造 (金沢医大)</p> <p>蛋白凝集に焦点を当てたアルツハイマー病の病態解明と予防・治療薬開発 小野賢二郎 (昭和大)</p> <p>CDC42変異により発症する新規疾患Takenouchi-Kosaki 症候群の病態解明 武内 俊樹 (慶大)</p> <p>胃癌腹膜播種に対する特異的分子標的治療薬及びコンパニオン診断法の開発 神田 光郎 (名大)</p> <p>難治性四肢潰瘍患者を対象とした新世代型血管・組織再生治療の開発 田中 里佳 (順天堂大)</p> <p>婦人科がんにおけるがん免疫逃避機構の解明と新規治療法の開発 濱西 潤三 (京大)</p> <p>副腎性クッシング症候群における新規腫瘍マーカーの臨床応用 前川 滋克 (東大)</p> <p>精子幹細胞の分化メカニズムの解明と男性不妊症治療への臨床応用 水野健太郎 (名市大)</p> <p>緑内障の房水に含まれるサイトカイン可溶性受容体が緑内障病態および緑内障手術成績に与える影響の検討 井上 俊洋 (熊本大)</p>
29	<p>骨免疫学による自己免疫疾患および骨関節疾患の研究 高柳 広 (東大)</p> <p>未病と予防の遺伝環境医学に関する研究 小泉 昭夫 (京大)</p> <p>糖尿病病態の分子生物学的解析と新規糖尿病治療法開発への応用 荒木 栄一 (熊本大)</p>	<p>新生児消化器疾患の病態解明に向けた腸管免疫細胞の網羅的解析 澤 新一郎 (北大遺伝研)</p> <p>組織幹細胞の分化・増殖機構の解明と内因性心筋再生の増幅方法開発への応用 武田 憲文 (東大)</p> <p>ベア型免疫受容体に着目したアレルギー疾患の制御機構解明と治療法開発 伊沢 久未 (順天堂大アトピー疾患研究センター)</p> <p>保護的ミクログリアによる血管新生から機能回復を目指す脳梗塞治療法の開発 金澤 雅人 (新潟大脳研)</p> <p>DNA 修復機構を基盤とした、合成致死抵抗性腫瘍に対する新規治療法の提示 中田慎一郎 (阪大)</p>

年度	医 学 賞	医 学 研 究 奨 励 賞
29		<p>ガングリオシドを標的とした関節軟骨損傷に対する新たな分子標的の同定 小野寺智洋 (北 大)</p> <p>子ども期の貧困及び虐待が成人期までの健康に及ぼす影響に関する疫学研究 藤原 武男 (東京医歯大)</p> <p>化学物質曝露が小児のアレルギー疾患に与える影響について～社会医学と臨床医学の連携による分子疫学研究～ 辻 真弓 (産業医大)</p> <p>光を用いた肺がん制圧を目指して：小細胞肺がんに対する新規光線療法とコンパニオン診断システムの開発 佐藤 和秀 (名 大)</p> <p>侵襲性真菌感染症に対する全国疫学調査と新規治療戦略の開発 宮崎 泰可 (長 崎 大)</p> <p>蛋白結合尿毒症物質に着目した慢性腎臓病関連疾患のメカニズム解明と治療法の開発—尿毒症物質の生成減少と除去向上を目指す— 山本 卓 (新 潟 大)</p> <p>メタボローム解析を利用した膀胱癌遠隔転移予測因子の検討 千葉 斉一 (東京医大八王子医療センター)</p> <p>前十字靭帯再建術後の靭帯折れ曲がり角度が靭帯治癒に与える影響の解明 田代 泰隆 (九州労災病院)</p> <p>着床障害の分子機構の解析と新規診断・治療法の開発 廣田 泰 (東 大)</p> <p>尿路上皮癌の再発時に起きるゲノム異常の解析 日向 信之 (神 戸 大)</p>
30	<p>脳機能を支えるシナプスの機能発達、可塑性および伝達修飾の研究 狩野 方伸 (東 大)</p> <p>大規模コホート研究の推進と日本人のエビデンスに基づいたがん予防法の提言 国立がん研究センター社会と健康研究センター 津金昌一郎</p> <p>緩徐進行1型糖尿病 (SPIDDM) の成因、診断、および発症・進展阻止治療に関する研究 冲中記念成人病研究所 小林 哲郎</p>	<p>慢性炎症における肺線維化機構の解明と病態制御基盤の構築 平原 潔 (千 葉 大)</p> <p>臓器間連携を介した新規心臓恒常性維持機構の解明による新規診断・治療法の開発 藤生 克仁 (東 大)</p> <p>健康長寿を目指したアンドロゲン受容体を介する遺伝子発現制御機構の統合的同定解析 高山 賢一 (東京都健康長寿医療センター研究所)</p> <p>ヒト新生児が有する脳傷害後のニューロン移動メカニズムの解明と再生促進の実現化 神農 英雄 (名 市 大)</p> <p>大腸癌転移における炎症性サイトカインの機能解析 谷口 浩二 (慶 大)</p> <p>シングルセル RNAseq を用いた角膜移植における制御性 T 細胞の可塑性の解析 猪俣 武範 (順天堂大)</p> <p>行動科学理論に基づく情報通信技術を活用した健康格差是正手法の開発と効果検証 近藤 尚己 (東 大)</p> <p>災害医療情報の国内・国際標準化 久保 達彦 (産業医大産業生態科学研究所)</p> <p>光曝露の健康影響：大規模前向きコホート研究による検証 大林 賢史 (奈良県立医大)</p> <p>細胞死からみたアレルギー性気道炎症の新しい評価法の確立 植木 重治 (秋 田 大)</p> <p>治療難治性癌に対する脂質メディエーター標的治療の可能性の探索 永橋 昌幸 (新 潟 大)</p> <p>「希少がん」骨軟部腫瘍のがんプレジジョンメディシンデータベースに基づいた新規治療法開発 末原 義之 (順天堂大)</p> <p>嗅上皮障害後の修復過程におけるインスリンの役割の解明 菊田 周 (東 大)</p> <p>初期胚発生の遺伝子発現機構を介した胚性の不妊症の病態解明と再生医療の開発 山田 満稔 (慶 大)</p> <p>皮膚線維化疾患における yRNA の関与の研究 神人 正寿 (和歌山医大)</p>

年度	医学賞	医学研究奨励賞
2019	<p>がん遺伝子 <i>RET</i> と細胞運動制御因子 Girdin の発見と機能に関する研究 高橋 雅英 (名 大)</p> <p>健康寿命に関する疫学研究と健康寿命延伸に向けた提言 辻 一郎 (東北大)</p> <p>福山型筋ジストロフィーを含めた糖鎖合成異常症の系統的な解明・治療に関する研究 戸田 達史 (東 大)</p>	<p>シナプス結合則から大脳新皮質の基本構築を探る 生体イメージングによる Central Nervous System Lupus 病態解明と新規治療法開発への挑戦 日置 寛之 (順天堂大)</p> <p>代謝機構の理解に基づくヒト iPS 細胞由来心筋細胞の作製とその応用 宮部 斉重 (日医大)</p> <p>ROCK シグナルによるエネルギー代謝調節機構の解明と糖尿病腎症への治療応用 遠山 周吾 (慶 大)</p> <p>脳腎連関を介した腎臓保護メカニズムの解明 的場圭一郎 (慈恵医大)</p> <p>clonal hematopoiesis に注目した自己免疫性疾患の病態解明 井上 剛 (東 大)</p> <p>解糖系酵素に焦点を充てた脳アミロイド血管症の病態解明と治療開発 寺尾知可史 (理化学研究所)</p> <p>がん治療と就労の両立支援に関する研究と就労支援ツールの開発 井上 泰輝 (熊本大)</p> <p>糖尿病とがん：両者を繋ぐ複雑な関係を明らかにするための疫学研究 遠藤 源樹 (順天堂大)</p> <p>オートファジー・リソソーム機能を標的とした難治性糖尿病性腎症に対する新規治療法の開発 後藤 温 (国立がん研究センター社会と健康研究センター)</p> <p>稀少難治性疾患 (POEMS 症候群) に対する治療戦略の構築 久米 真司 (滋賀医大)</p> <p>肺炎球菌ワクチン導入に伴う肺炎球菌の遺伝子組み換え機構および薬剤耐性菌拡散原因の解明 三澤 園子 (千葉大)</p> <p>原発性肝癌における革新的治療開発を目指した腫瘍免疫とサルコペニアの網羅的解析 中野 哲志 (京 大)</p> <p>難治性耳管開放症に対する診断・治療に関する研究 伊藤 心二 (九 大)</p> <p>Neurovascular Unit の概念から導きだされる糖尿病黄斑浮腫の病態解明と新規治療戦略 池田 怜吉 (仙塩利府病院耳科手術センター)</p> <p>白井 嘉彦 (東京医大)</p>
2020	<p>オートファジーの分子機構と病態生理学的意義に関する研究 水島 昇 (東 大)</p> <p>健康格差縮小を目指した社会疫学研究 近藤 克則 (千葉大予防医学センター)</p> <p>肝炎から肝癌に至る病態の解明と臨床応用 小池 和彦 (東 大)</p>	<p>T 細胞受容体シグナル伝達における細胞骨格アクチンの分子制御機構の解明 Thumkeo Dean (京 大)</p> <p>大規模マルチオミクスデータの因果推定による糖尿病のリスク因子解明 鈴木 顕 (阪 大)</p> <p>腫瘍血管内皮細胞の多様性の解明と新たな血管阻害療法の開発 内藤 尚道 (阪大微生物病研究所)</p> <p>幼若期における前頭前野の髄鞘形成は社会性を制御するのか？ 牧之段 学 (奈医大)</p> <p>感染症流行下での NCDs リスクの変化の観察と介入可能項目の探索：一般地域住民コホートや出生コホートでの検討 目時 弘仁 (東北医薬大)</p> <p>左室収縮能が保たれた心不全の個別化医療を目的としたディーブフェノタイピングによる新規クラスター構築 永井 利幸 (北 大)</p> <p>難病疾患・肺動脈性肺高血圧症に対する分子遺伝学的個別化治療戦略の構築 片岡 雅晴 (慶 大)</p> <p>原発性硬化性胆管炎の病態解明 垣内 伸之 (京 大)</p> <p>下肢末梢動脈疾患と冠動脈疾患における心血管リスク管理の比較検討 高原 充佳 (阪 大)</p> <p>遺伝性胃癌臨床検体の網羅的ゲノム解析による上部胃癌の分子生物学的発癌メカニズムの解明 岩槻 政晃 (熊本大)</p> <p>食道癌に対する化学放射線療法の感受性の向上を標的とした革新的治療法の開発 中島雄一郎 (九州がんセンター)</p> <p>iPS 細胞創薬のアプローチによる内耳性難聴治療の開発研究 藤岡 正人 (慶 大)</p> <p>遺伝子多型を用いた前立腺癌薬物療法の予後予測法の開発 塩田 真己 (九 大)</p> <p>新規眼科手術補助剤開発による疾患病態理解と治療法開発への挑戦 久富 智朗 (福岡大筑紫病院)</p> <p>血管炎におけるメタゲノム解析による病原体の同定と発症メカニズムの解明 宮部 千恵 (女医大)</p>

年度	医学賞	医学研究奨励賞	
2021	<p>アルツハイマー病・認知症性疾患の分子病態と治療法に関する研究 岩坪 威 (東 大)</p> <p>難病の疫学研究 中村 好一 (自治医大)</p> <p>心不全の病態の解明と新規治療法の開発 小室 一成 (東 大)</p> <p>消化器癌に対する個別的低侵襲治療・集学的治療法の開発 北川 雄光 (慶 大)</p>	<p>新規 T 細胞「MP 細胞」の医学的意義の解明</p> <p>生体の恒常性と変容を支える細胞内分解システムの同定とその破綻による病態生理の解明</p> <p>糞便 RNA ワールドの理解と制御をつうじた「セロトニン医療」の創生</p> <p>上皮細胞置換により臓器に異なる臓器機能を付与する治療開発</p> <p>ニューロモデュレーション作用機序の解明に向けた前頭前野局所回路数理モデルの構築</p> <p>環境疫学的アプローチによる大気環境の次世代影響機序の探究</p> <p>慢性骨髄性白血病治療のための白血病幹細胞を標的とした新規 DNA メチル化阻害剤併用治療戦略</p> <p>特発性肺線維症に対するエクソソーム治療法開発</p> <p>新たな腎代替療法にむけたゲノム改変動物に依らないキメラ腎臓再生法の開発</p> <p>前頭側頭葉変性症における異常伸長リピート翻訳の研究</p> <p>腫瘍側と宿主側の両面からアプローチする大腸癌の診断・治療に関する橋渡し研究</p> <p>微生物叢や免疫微小環境を介したフレイルを有する消化器癌患者の病態解明</p> <p>ビッグデータと遺伝子プロファイルを用いた日本人聴力の多角的解析—認知症発症予防を目指して— (国立病院機構東京医療センター)</p> <p>三次元構造を加味した統合ゲノム解析による子宮内膜幹細胞の同定</p> <p>ナノ粒子誘導マクロファージによる結晶貪食能を利用した尿路結石の溶解治療の開発</p>	<p>河部 剛史 (東 北 大)</p> <p>森下 英晃 (順天堂大)</p> <p>丸山 健太 (生理学研究所)</p> <p>杉本 真也 (慶 大)</p> <p>山室 和彦 (奈 医 大)</p> <p>道川 武紘 (東 邦 大)</p> <p>嬉野 博志 (佐 賀 大)</p> <p>藤田 雄 (慈恵医大)</p> <p>山中修一郎 (慈恵医大)</p> <p>森 康治 (阪 大)</p> <p>奥川 喜永 (三 重 大)</p> <p>美馬 浩介 (熊 本 大)</p> <p>吉原 弘祐 (新 潟 大)</p> <p>田口 和己 (名 市 大)</p>
2022	<p>「医療システムの質・経済性」の評価と向上に関する研究 今中 雄一 (京 大)</p> <p>難治性重症心不全に対する再生心筋細胞移植による新規治療法の確立と産業化 福田 恵一 (慶 大)</p> <p>生体肺移植の導入とその普及発展 伊達 洋至 (京 大)</p>	<p>うつ病に対する新規治療薬開発のための基礎研究</p> <p>ノンコーディング RNA によるがん制御機構の統合的理解</p> <p>コヒーシンによる造血制御と発癌機構の解明</p> <p>日本人の筋肉量評価指標の開発とサルコペニアの有病・危険因子の解明</p> <p>がんサバイバーの困難克服を目指す研究基盤の確立</p> <p>思春期における肥満形成基盤の解明とコロナ禍による生活習慣変容の影響の検討</p> <p>褐色脂肪活性化因子の糖尿病治療への応用</p> <p>共通する新規自己抗体を基盤とした高安動脈炎と潰瘍性大腸炎を包括する新規疾患概念の解明</p> <p>脳磁気共鳴画像を用いた精神疾患判別の機械学習と臨床応用</p> <p>健康寿命延伸を目指した病的骨吸収疾患に対するターゲット分子の探索と新規治療開発</p> <p>ICU ケアと長期予後を収集するシステム構築とそれらを用いた国内および国際調査研究 LIBERATION Project</p> <p>小児・若年女性がん患者の妊孕性温存を志向した非侵襲的新規異所性卵巣組織移植法の開発</p> <p>in vitro ヒト着床モデルの作製による着床機構の解明</p> <p>世界最大の日本人膀胱がん包括データセット構築と人種間 Pathogenic Variant 差異の解明による新規治療ターゲット創出</p>	<p>近藤 誠 (阪 公 大)</p> <p>鈴木 洋 (名 大)</p> <p>越智陽太郎 (京 大)</p> <p>村木 功 (阪 大)</p> <p>尾瀬 功 (愛知がんセンター)</p> <p>山口 健史 (北 大)</p> <p>阪口 雅司 (熊 本 大)</p> <p>白井 剛志 (東 北 大)</p> <p>小池 進介 (東 大)</p> <p>清水 智弘 (北 大)</p> <p>中村 謙介 (帝 京 大)</p> <p>高江 正道 (聖マ医大)</p> <p>田村 功 (山 口 大)</p> <p>小村 和正 (阪医薬大)</p>